

第V部

社会、その他

Part V: SOCIETY & OTHERS

第V部の概要

第V部に収録した記事は、環境問題、社会問題、犯罪、司法、報道、宗教、自然災害など極めて多岐にわたっている。

環境問題関連記事で採録件数が最も多いテーマは、森林違法伐採による資源収奪と環境破壊に関する記事である。その背景としては、政府、企業、現地住民間の癒着が指摘されている。また、森林を農地へ転換する過程で生じる森林火災は、地球温暖化の一因になるばかりでなく、本国と近隣諸国の大気汚染を引き起こしており、抜本的な対策が迫られている。

社会問題関連では、薬物汚染、エイズ、鳥インフルエンザ、ゴミ問題などに加えて、児童虐待、ストリートチルドレンなど子供の人権に注目が集まっている。児童保護関連法の整備と普及が求められている。

10人以上が犠牲となった連続殺人事件、覚醒剤密輸、ヤクザ同士の抗争など多くの犯罪が報道されるなか、2009年3月に起った一国営企業孫会社社長（ナスルディン・ズルカルナエン）の射殺事件は、企業内の汚職や人事がらみの争いに男女の三角関係も加わり、国民の大きな関心呼んだ。事件発生時に汚職撲滅委員会（KPK）委員長だったアンタサリ・アズハルには禁錮18年の有罪判決が下ったものの、2011年8月に南ジャカルタ地裁に再審請求が提出されている。本事件の裏には政治的陰謀があり、KPKの権威を失墜させるための大きなシナリオの一環がこの殺人事件であるとの見方もある。2009年10月に発足し、2年後に内閣改造を行った第2期ユドヨノ政権は、アンタサリ事件の解明を目標の一つに位置付けている。同事件の関連記事としては、(1860) (1872) (1876) (1877) (1878) (1896) (1902) (1904) (1905) (1908) (1918) (1920) (1925) (1927) (1928) などがある。

スハルト政権崩壊後に設置された新しい司法機関として汚職撲滅委員会（KPK）、憲法裁判所（Mahkamah Konstitusi）、司法委員会（Komisi Yudisial）などがあるが、これらの機関と最高裁や検察などの既成の機関との間の権限分担および機能をめぐる認識の相違や対立が特に『フォーラム・クアディラン』誌で取り上げられた。また、司法関係では、外国人も含めた弁護士が抱える諸問題に関しても数多くの記事が掲載されている。死刑制度の存続の是非に関する記事は(1765) (1807) (1833)の3点を採録した。

報道関連記事では、マスコミの報道内容をめぐる訴訟や裁判が頻繁に取り上げられる傾向がある。英文誌Timeによるスハルトの不正蓄財疑惑報道については、2007年に1兆ルピアの賠償金支払い判決が同誌に対し下された。しかし2011年12月には最高裁が同誌に無罪判決を出し、報道の自由を求めるマスコミ界に安堵の声が広がった。報道関連の裁判を扱った記事としては(1551) (1735) (1737) (1772) (1817)などを収録した。

宗教関連記事では、特にイスラムを中心とする既成宗教関連記事に加えて、アフマディヤ、アルキヤダ、サトリオ・ピニンギットなどの新宗教に関連する事件が報道された。特にアフマディヤに関しては、イスラム急進派からの度重なる激しい攻撃が加えられた。これらの新宗教は既存宗教の教義に反しており、社会不安を煽るため、布教を禁止し解散させるべきとの強硬

な意見がある一方、信教の自由は憲法や法律に記されており、禁止するべきではないとの意見もある。新宗教関連記事としては、(1527) (1561) (1749) (1750) (1753) (1789) (1849) などがある。また、宗教、文化、慣習などが絡んで世論を二分した問題として反ポルノ法案がある。結局、2008年10月に賛成多数で国会を通過したが、闘争民主党と福祉平和党は最後まで条文修正を求め、採決時に議場退出した。関連記事としては(1534) (1552) (1553) (1554) (1556) (1596) などがある。

2004年12月にスマトラ沖大地震・大津波に襲われたインドネシアは、その後も2006年にジョグジャカルタ、2009年にパダンで大地震が発生し、多くの死傷者を出した。一方、2006年にはジャワ島南岸、2010年にはムンタワイ諸島に津波が押し寄せ、それぞれ数百人の生命が奪われた。2010年にはムラピ山噴火による火砕流や土石流による被害も発生し、400人近い人々が犠牲となった。

これらの完全な自然災害とは異なり、人災の側面も加わった災害として2006年5月に発生した東ジャワ州シドアルジョ県における熱泥噴出事故がある。バクリ・グループ傘下企業の一つであるラピンド社が、当地で天然ガス採掘事業を実施していた最中、掘削機が熱泥層を突き破り、大量の泥が噴出した災害である。同県はインフラ網が切り裂かれただけでなく、家屋も埋まってしまったため、住民の避難が余儀なくされた。関連記事としては(1592) (1619) (1620) (1632) (1687) (1693) (1706) (1777) (1779) (1885) (1951) などがある。また、雨季の盛りに周期的に発生する洪水も、上流地域で宅地開発が進められたことで保水林が減少しつつあることが一因と考えられており、人災の要素が強い。関連記事としては(1522) (1598) (1668) (1675) (1677) (1678) (1680) (1681) (1704) (1757) (1766) (1889) (1963) (1970) (1971) (1983) などがある。

この部には、インドネシア各地の風俗・習慣や文化に関する記事も数多く収録している。(1787) (1792) (1842) (1859) (1867) (1901) (1936) (1956) (1969) (1979) などはカラー写真を多数散りばめて、各地の伝統社会をレポートする。日本のサブカルチャーの一つである漫画の浸透についても1点(1696)採録した。

2006年(社会、その他)

1517

Budak Nias tanpa kepala. (Selingan)

Tempo 34(45) Jan. 8, 2006: p.51-58

ニアス島の風俗習慣、伝承、文化保存状況。地方の名士とドイツ人神父の取り組みを紹介。

1518

Bila formalin dianggap garam. (Laporan

utama) Tempo 34(45) Jan. 8, 2006:

p.[78]-83

インドネシア各地でホルマリンを保存薬として含む食品を発見。その特質と危険性。

1519

Konsorsium judi dan taruhan di negeri

tetangga. (Forum utama) Forum

keadilan 15(36) Jan. 8, 2006: p.11-21

賭博業コンソーシアム2団体がジャカルタ首都特別州に賭博場の設置を申請。収益金は小学校の改築に使用することを言明。同州州議会福祉正義党会派議長に聞く。

1520

Prof. Dr. Bagir Manan, SH, MH – “Saya di

hakimi oleh pers.” (Wawancara) Forum

keadilan 15(36) Jan. 8, 2006: p.62-66

最高裁長官へのインタビュー。汚職撲滅委員会、司法委員会との関係、他を聞く。

1521

Sutiyoso – “Pemimpin harus rada

gendeng.” (Wawancara) Tempo 34(46)

Jan. 15, 2006: p.36-39

大気汚染制限に関する地方条例を発効させるジャカルタ首都特別州。同州知事に公共場所での禁煙、MRT関連事業、他を聞く。

1522

Dalam bayang-bayang bencana.

(Lingkungan) Tempo 34(46) Jan. 15,

2006: p.44-45

雨季たけなわの時期、各地で発生する地滑りと洪水。ジャワ島で危険な地域はどこか。

1523

Pengedar senjata api – Pietro Beretta dari

Italia. (Kriminalitas) Tempo 34(46) Jan.

15, 2006: p.82-86

軍を巻き込んだ武器流通組織が明らかに。一方、武器の一部は強盗団の手に。民家、銀行、公道における犯行の手口を解説。

1524

Kocok ulang hakim agung. (Hukum)

Forum keadilan 15(37) Jan. 15, 2006:

p.28-32

最高裁判事全員の再スクリーニングを要求した司法委員会の判断の背景を探る。同委員会委員と元最高裁判事へのインタビュー収録。

1525

Kejahatan jalanan, siapa diuntungkan.

(Kriminal) Forum keadilan 15(37) Jan.

15, 2006: p.52-55

上昇する路上犯罪件数。その原因をジャカルタ首都警察と犯罪学専攻の研究者に聞く。

1526

Bagir diserang, Bagir dibela. (Forum

utama) Forum keadilan 15(38) Jan. 22,

2006: p.11-21

最高裁判事の再スクリーニング要求をめぐって司法委員会と最高裁との関係が緊張化。最高裁長官後任候補5名のプロフィールと再スクリーニングへの政界、司法界識者の意見。

1527

Menggagas ajaran agama baru. (Fokus)

Forum keadilan 15(38) Jan. 22, 2006:

p.37-45

天使ジュブリルと一体化したと自認し、独自の教義を信者に語るリア・アミヌディン教祖。宗教冒涇を理由にしたその逮捕に、信教の自由を揺るがすと彼女を弁護する人々。

1528

Seleksi ulang hakim agung – Mengapa

lambung yang dibakar. (Hukum)

Tempo 34(48) Jan. 29, 2006: p.100-104

司法委員会が最高裁判事を複数回スクリーニングして選出する法律代行政令を用意。最高裁長官・判事と各界の反応。

1529

KUHP bukan untuk memperkarakan karya jurnalistik. (Fokus) Forum keadilan 15(39) Jan. 29, 2006: p.37-45
続発する出版物報道内容をめぐる読者との紛争。その事例と現行法の問題点を指摘。

1530

M. Dawam Rahardjo – “Saya pernah kecewa pada agama.” (Wawancara) Tempo 34(49) Feb. 5, 2006: p.[36]-38, 40
—イスラム知識人が語るムハマディヤ、イスラム急進主義、イスラム革新思想、他。

1531

Pramoedya, buku dan film. (iQra) Tempo 34(49) Feb. 5, 2006: p.[45]-48, 50, 52-54
36 邦語に翻訳されたプラムディア文学作品群を表紙とともに振り返る。そのうち数作品の映画化も進行中。

1532

Perkawinan sedarah – Perkawinan *incest*, antara boleh dan tidak. (Fokus) Forum keadilan 15(40) Feb. 5, 2006: p.37-45
北スマトラ州や東ヌサトゥンガラ州にまだに残る近親婚。イスラム法ではどう定められているか。

1533

Gizi buruk – Lapar di balik gemerlap kota. (Kesehatan) Tempo 34(50) Feb. 12, 2006: p.44-50
東インドネシアだけでなく、大都市でも表面化してきた栄養不良児。効果的施策は何か。

1534

Kontroversi RUU Pornografi – Undang-undang dengan definisi kabur. (Hukum) Tempo 34(50) Feb. 12, 2006: p.76-79
国会で議論され始めた反ポルノ法案。論争の対象となっている6つの条項。ポルノ、ポルノ行為など用語の定義が不十分？

1535

Trafficking – Istriku daganganku, keluargaku jualanku. (Forum utama)

Forum keadilan 15(41) Feb. 12, 2006: p.11-21

妻に売春させ、自分の子を商品のように売りさばく夫たち。その実態と背景を探る。

1536

Banyak kasus miskin vonis – penyidik puas, vonis soal lain. (Fokus) Forum keadilan 15(41) Feb. 12, 2006: p.37-45
森林違法伐採や森林放火などで悪化の一途をたどる自然環境。法律のどこが問題か。

1537

Pornografi – Setelah Ibu Negara meradang. (Kriminalitas) Tempo 34(51) Feb. 19, 2006: p.40-45
大統領夫人の『プレーボーイ』誌拒絶発言後、ジャカルタのポルノ雑誌、VCD, DVD 販売業者を警察が一斉手入れ。

1538

Bukan bedinde biasa. (Selingan) Tempo 34(51) Feb. 19, 2006: p.[57]-60, 62, 64, 66-67
香港で家政婦として働くインドネシア人女性のコミュニティをレポート。毎週日曜、数百人がビクトリアパークに集合し雑談や踊り。

1539

Malpraktik – Sakit gigi, lalu mati. (Forum utama) Forum keadilan 15(43) Feb. 26, 2006: p.11-21
後を絶たない医療ミス事件。今度は、歯の治療で小学生が死亡。医師連盟会長に聞く。

1540

Harta karun dan harta karam – Karun pribadi dan karun negara. (Fokus) Forum keadilan 15(43) Feb. 26, 2006: p.37-45
数々の逸話に彩られた埋蔵金伝説。海底463箇所のひとつで発見された場合、所有権は誰の手に？

1541

Adnan Buyung Nasution – “Pengacara sekarang tidak ada yang idealis.” (Wawancara) Forum keadilan 15(43)

Feb. 26, 2006: p.62-66
最高裁判所と司法委員会との間で続くいざこざ。その背景をナスティオン弁護士に聞く。

1542

Jaksa gagal, putusan janggal, koruptor lepas. (Forum utama) Forum keadilan 15(44) Mar. 5, 2006: p.11-21
汚職事件に対し無罪放免判決を下した南ジャカルタ地裁。20キロの薬物所持犯にもわずかに3年の禁錮刑。判決が軽すぎるのはなぜか。

1543

Perang Mahkamah Agung – Komisi Yudisial. (Fokus) Forum keadilan 15(44) Mar. 5, 2006: p.37-45
最高裁長官の召喚をめぐる対立し合う2つの国家高等機関(司法委員会と最高裁)。機関の権限と役割を定めた法律の問題点。

1544

Modus Emirin vs vonis miring. (Kriminal) Forum keadilan 15(44) Mar. 5, 2006: p.50-53
3万錠を超える覚醒剤の密輸にもかかわらず、軽い刑が言いわたされた2人の被告。弁護士へのインタビュー収録。

1545

Abdul Hakim Garuda Nusantara – “Kita sulit mendapat data dari TNI.” (Wawancara) Forum keadilan 15(44) Mar. 5, 2006: p.62-66
国家人権委員会委員長が強制解雇、土地収用、ムニール殺害事件、他について語ったインタビュー記事。

1546

Seto Mulyadi – “Anak bukan milik orang dewasa.” (Wawancara) Tempo 35(2) Mar. 12, 2006: p.36-38, 40
児童保護国民委員会委員長が児童への暴力の問題点と児童保護法の内容を解説。

1547

Penanganan flu burung – sudah ngeri sebelum pandemi. (Kesehatan) Tempo 35(2) Mar. 12, 2006: p.44-48

増え続ける鳥インフルエンザ患者。感染した鳥の処分には様々な障害が。市場価格での補填が解決の近道か。

1548

Sajak di kampung dan kafe-kafe. (Selingan) Tempo 35(2) Mar. 12, 2006: p.59-62, 64, 66, 68-70
ブームとなったインターネット上での小説や詩の公開。ここ6年間で文学関連チャットサイトも増加。著者や管理人の意外な職業。

1549

Advokat asing datang, advokat lokal tak siap. (Fokus) Forum keadilan 15(45) Mar. 12, 2006: p.37-38, 40-45
経済のグローバル化に伴い、増え続ける外国人弁護士。関連法のどこを改正すべきか。

1550

Kembalinya Mahesa Jenar. (iQra) Tempo 35(3) Mar. 19, 2006: p.56-60, 62, 64-67
1960年代の地方紙に連載されたミントルジャ作・拳法家列伝が全3巻のセットに。各内容と表紙を紹介。

1551

Eksaminasi belum usai. (Fokus) Forum keadilan 15(46) Mar. 19, 2006: p.[37]-45
最高裁で勝利した『テンポ』誌。出版・報道をめぐる法律の問題点を点検する。マスコミを刑法で裁き続ける裁判官の問題点。

1552

Balkan Kaplale – “Budayawan dan artis, jangan harap.” (Wawancara) Tempo 35(4) Mar. 26, 2006: p.[40]-[43]
民主主義者党の国会議員が反ポルノ法案をめぐる国会内の攻防を語る。取締りの対象となる行為は何か。法案成立で最も痛手を被る者は誰か。

1553

Anak perawan di sarang tabloid. (Selingan) Tempo 35(4) Mar. 26, 2006: p.57-60, 62-64, 66
反ポルノ法の成立をみる前にタブロイド雑誌関係者たちを警察が逮捕。若い女性たち

がカメラの前に肌をさらす理由。

1554

Pro-kontra RUU APP – Tensi tinggi di antara pasal lonjong. (Hukum) Tempo 35(4) Mar. 26, 2006: p.86-90

国会で議論が続く反ポルノ法案。4 政党の主張する法律名と「ポルノグラフィ」および「ポルノ行為」の言葉の定義。

1555

Perampok milioner. (Forum utama) Forum keadilan 15(47) Mar. 26, 2006: p.11-21

宝石商をねらって暗躍する武装強盗団。火器を使った強盗事件も多発。証人を警察が脅迫？首都警察広報部長へのインタビュー収録。

1556

RUU APP, upaya penyelamatan moral bangsa. (Fokus) Forum keadilan 15(47) Mar. 26, 2006: p.37-45

民主化に伴い自由化が進むポルノグラフィとポルノ行為。反ポルノ法案は女性を守るか、それとも心に憎悪を植え付けるか。

1557

Penantian panjang penganut Konghucu. (Agama) Tempo 35(5) Apr. 2, 2006: p.66-69

中国旧正月時の大統領の公約通り、ようやく宗教として公認された儒教。今後、行政機関の儒教徒たちへの対応は期待できるか。

1558

Peradi digoyang calon advokat. (Hukum) Forum keadilan 15(48) Apr. 2, 2006: p.25-29

警察本庁に訴えられた弁護士協会幹部たち。弁護士試験のどこに不備があったのか。協会では非合法と語るナスティオン弁護士。

1559

Otto Hasibuan, SH, MM – “Saya jamin ujian itu bersih.” (Wawancara) Forum keadilan 15(49) Apr. 9, 2006: p.62-66

インドネシア弁護士協会 (Peradi) 代表が去る 2 月に実施された弁護士試験を語る。

1560

Seluloid dalam laci sensor. (Layar) Tempo 35(7) Apr. 16, 2006: p.51-58, [60]-61

1970 年代以降、当局によって上映禁止となった映画の紹介。ポスター多数収録。

1561

Fatwa sesat berbau duit. (Forum keadilan) Forum keadilan 15(50) Apr. 16, 2006: p.11-21

護身術を教える一団体が間違った宗教教義を植え付けているとして「邪教団体」の宗教裁定 (fatwa) を下したウラマ協会。公認 6 宗教以外の「信仰」団体の現状。識者 5 人の見解を収録。

1562

Bila ‘wakil Tuhan’ jadi mafia peradilan. (Hukum) Forum keadilan 15(50) Apr. 16, 2006: p.25-28

一証人を脅迫し 2 億ルピアを不正要求して逮捕された南ジャカルタ地裁の裁判官と司法書士の裁判を点検する。

1563

Kuburan Cina rumahku. (Fokus) Forum keadilan 15(51) Apr. 23, 2006: p.37-45

中国系住民の豪華な墓地に暮らすホームレス、廃品回収や日雇いの労働者たちをルポ。写真 19 葉収録。

1564

Pangeran dari tanah Jawa. (iQra) Tempo 35(9) Apr. 30, 2006: p.63-69, 72-74

29 年間ヨーロッパで活躍したカルティニの兄ソスロカルトノの業績、著作、交友関係を写真で紹介。知識人の原点をたどる。

1565

Peninjauan kembali sesuka hati. (Hukum) Forum keadilan 16(1) Apr. 30, 2006: p.23-27

ボソ暴動死刑囚の 2 回目の再審請求を受けた最高裁。最高裁判事と再審請求を行った弁護士に聞く。

1566

Busyro Muqoddas – “Proses seleksi hakim

agung di KY beda dengan MA.”
(Wawancara) Forum keadilan 16(1) Apr.
30, 2006: p.64-68

最高裁判事選出問題が決着？司法委員会議長に新しい選出方法を聞く。同委員会の最高裁判事取調べに行き過ぎはなかったか。

1567

Menjaga kesakralan padi. (Selingan)
Tempo 35(10) May 7, 2006: p.55-58, 60-62,
64-65

マハカム川上流域に住むウェヘア人の信仰と儀礼。慣習法機関代表者に聞く。写真多数。

1568

Syariat Islam dalam peraturan daerah.
(Nasional) Tempo 35(11) May 14, 2006:
p.26-35

地方条例でイスラム法の適用をはかる自治体が増加。飲酒、売春、猥褻行為、他が取り締まりの対象に。29自治体の実態を探る。

1569

Tapol 007 – Cerita tentang seorang kawan.
(iQra) Tempo 35(11) May 14, 2006:
p.59-68, 70-75

かつてブル島での強制労働を経験し、81年の生涯を閉じた作家プラムディヤ・アナンタ・トゥールの足跡を回顧。写真多数収録。

1570

Lenyapnya Gunawan Santoso –
Petualangan Gunawan babak ketiga.
(Laporan utama) Tempo 35(11) May 14,
2006: p.106-110

アサバ社社長らを殺害した死刑囚グナワン・サントソがチピナン刑務所から脱獄。刑務官に贈賄し、8メートルの堀から脱出？

1571

Memberangus pelacur ibukota dengan perda. (Forum utama) Forum keadilan
16(3) May 14, 2006: p.11-21

タンゲランに続いてジャカルタも地方条例で売春を取り締まり。他の自治体も次々と条例案を提出。イスラム団体代表、ジャカルタ地方議会 E 委員会委員長に聞く。

1572

Prof. Dr. H. Bagir Manan, SH. MCL. –
“Saya tidak menyangka terpilih lagi.”
(Wawancara) Forum keadilan 16(3)
May 14, 2006: p.62-66

次期（2006～2011年）最高裁長官に再選されたバギル・マナン。最高裁が直面する様々な問題に回答。

1573

Memaafkan Soeharto tanpa menyakiti rakyat. (Laporan utama) Tempo 35(12)
May 21, 2006: p.24-36, 38-39

ユドヨノ大統領がスハルトの法的追及中止を発表。政治家と法律家はどう評価したか。1998年以降の取調べと健康状態の推移。

1574

Biarkan penyul kembali ke laut. (Selingan)
Tempo 35(12) May 21, 2006: p.59-62,
64-65, 68-70

ウミガメを保護する取り組みを紹介。北スラウェシとギリシャのクレタ島の事例。

1575

Cipinang – Pelarian Gunawan, petaka Wawan. (Forum keadilan) Forum keadilan 16(4) May 21, 2006: p.11-21

チピナン刑務所から死刑囚が脱走。8つの扉と18人の監視をどうぐり抜けたか。刑務所管理のどこが問題か。

1576

Abdul Rahman Saleh – “Orang hanya tahu sebagian sandiwara itu.” (Wawancara) Tempo 35(13) May 28, 2006: p.108-110,
112

スハルトの不正蓄財に関し、法的追及の中止を決めた検事総長へのインタビュー記事。民事ではどう裁かれるか。

1577

Sandyakalaning keluarga Cendana. (Forum utama) Forum keadilan 16(5)
May 28, 2006: p.11-21

離婚請求したトミー・スハルトの妻タタ。1997年4月の結婚以降の9年を振り返る。妻側弁護士へのインタビュー収録。

1578

Amir Hasan Ketaren, SH – “Kami bisa promosikan jaksa.” (Wawancara) Forum keadilan 16(5) May 28, 2006: p.62-66

法規を無視する検察官をどう取り締まるか。国家検察委員会の機能は？同委員長に聞く。

1579

Musim bola, ya musim judi. (Fokus) Forum keadilan 16(6) June 4, 2006: p.37-45

インターネットや携帯電話を通じたワールドカップ・サッカー関連の賭博の実態をルポ。

1580

Gempa Yogja – Setelah halaman terbelah. (Liputan khusus) Tempo 35(15) June 11, 2006: p.[26]-43

ジョグジャカルタを襲った大地震による惨状をルポ。救援活動、陶器工場、ヒンドゥー寺院はどうなったか。写真多数収録。

1581

Bupati Bantul, Muhammad Idham Samawi – “Kami harus mulai dari nol.” (Wawancara) Tempo 35(15) June 11, 2006: p.[48]-50, 52

地震で多数の死傷者がでたバントウル県。同県知事に今後の対策を聞く。政府が国家災害に認定しなかった背景。

1582

Bertahan di titik gempa – Lindu menyapa pagi di Yogya. (Fokus) Forum keadilan 16(7) June 11, 2006: p.37-45

ジョグジャカルタ特別州を襲い、甚大な被害をもたらしたマグニチュード 5.9 の地震。地震多発国家に必要な対策は何か。

1583

Legenda janda dari Dirah. (Layar) Tempo 35(16) June 18, 2006: p.59-64, 66-68, 70-71

現在もバリ島で演じられる 12 世紀クディリ王朝期の妖術師チャロン・アランを題材にした演劇。30 種を越すストーリーの背景。

1584

Mahal tapi membludak. (Pendidikan) Tempo 35(16) June 18, 2006: p.76-78, 80-81

高くても人気のある学校、貧困層向けの経費ゼロの学校を紹介。各自治体の教育政策。

1585

Ikut kuis SMS atau judi togel. (Forum utama) Forum keadilan 16(8) June 18, 2006: p.11-21

携帯電話の SMS を通した懸賞つきクイズがイスラム法に反すると裁定したウラマ協会。トゲル賭博のインターネット版か。

1586

Drs. Made Mangku Pastika – “Sita aset pengedar narkoba.” (Wawancara) Forum keadilan 16(8) June 18, 2006: p.62-66

今年すでに 5000 件を上回った薬物乱用事件。国家取締り機関の代表に対策を聞く。

1587

Hakim WO – Pengadilan atau markas partai? (Forum utama) Forum keadilan 16(9) June 25, 2006: p.11-21

最高裁長官の証人要請を拒否された特別判事 3 名が議場退出。刑事訴訟法に照らし合わせて合法か。汚職撲滅委員会副委員長に聞く。

1588

Bachtiar Chamsyah – “Dana Depsos cuma 1,1 persen dari APBN.” (Wawancara) Forum keadilan 16(9) June 25, 2006: p.62-66

社会相が貧困層救済のネットワーク、自然災害対策、他を語ったインタビュー記事。

1589

Sonny Keraf – “Ada kesungkanan karena Aburizal Bakrie ada di pemerintahan.” (Wawancara) Tempo 35(18) July 2, 2006: p.50-52, [54]

環境・社会奉仕部門担当の闘争民主党副党首がラピンド社による熱泥災害の背景を語る。

1590

Sitor Situmorang – Gairah bunyi dan kembara. (iQra) Tempo 35(18) July 2, 2006: p.[59]-64, 66, 68-71

齢 80 を過ぎてても詩作を続けるシトール・シトゥモラン。バタック文化と氏の生い立ち。

1591

Bambang Soehendro – “Saya tak disukai banyak orang.” (Wawancara) Tempo 35(19) July 9, 2006: p.[38]-40, 42

バンバン・スヘンドロ教育国家標準機関議長に聞く。中学、高校の卒業最低基準値設定の背景。地方で広まる不満への対処法。

1592

Lumpur panas Lapindo – Sebuah halaman yang tenggelam. (Lingkungan) Tempo 35(19) July 9, 2006: p.50-53

熱泥大量噴出で一変した住民の生活。農業、交通インフラ、工場従業員、他への影響。写真 5 葉収録。

1593

Waria menggugat kelamin ketiga – Geliat banci mengejar eksistensi. (Fokus) Forum keadilan 16(11) July 9, 2006: p.37-45

インドネシアのゲイを取り巻く状況と法の整備状況。ゲイを自認する社会学者に聞く。

1594

Sebuah kota di tubir jurang. (Selingan) Tempo 35(20) July 16, 2006: p.59-62, 65-70

地震で大きな被害を受けたジョグジャカルタ州コタ・グデ地区。その歴史と被害状況。

1595

Kalla bawa petaka – Kawin kontrak *short time* Rp. 300ribu. (Forum utama) Forum keadilan 16(12) July 16, 2006: p.11-21

中東の観光客がインドネシアの未亡人を観光地で探すのをよしとした副統領の発言に多くの非難の声。金銭の授受を伴った「契約結婚」の実態を探る。

1596

Ismail Yusanto – “RUU APP itu tak punya dasar...” (Wawancara) Forum keadilan 16(12) July 16, 2006: p.62-66

ーイスラム団体の幹部に反ポルノ法案の問題点、イスラム側の対応、他を聞く。

1597

Undang-undang kewarganegaraan – Berakhirnya kecemasan Marcellina. (Nasional) Tempo 35(21) July 23, 2006: p.26-32, 34-35

新国籍法の公布で喜ぶ異教徒間婚姻夫婦と中国系インドネシア人。独立以降の国籍法変遷の歴史。国外長期滞在者はどうなる。

1598

Air mata dari Borneo. (Lingkungan) Tempo 35(21) July 23, 2006: p.54-[57]

乾季でも雨が降り続いたカリマンタン島各地で洪水が発生。森林違法伐採の爪跡。

1599

Simalakama dari tanah Raja Ali Haji. (Investigasi) Tempo 35(21) July 23, 2006: p.59-66, 68-70, 72

マレーシア、シンガポール、ブルネイなどに売りさばかれるリアウのマレー語古典文献。貴重書籍の特質とマレー文化研究者の見解。

1600

Babak baru tatanan kewarganegaraan. (Fokus) Forum keadilan 16(13) July 23, 2006: p.37-45

7月11日午後5時に国会で採択された国籍法法案。その特質と19世紀以降の国籍関連法の変遷を紹介。

1601

Tsunami di Pangandaran – Deru maut pantai selatan. (Laporan utama) Tempo 35(22) July 30, 2006: p.24-32, 34-37

ジャワ島南海岸を襲った津波の爪痕をルポ。インド洋大津波との共通点。次に注意すべき地域はどこか。写真多数収録。

1602

Perawat hikayat di Aceh. (iQra) Tempo

35(22) July 30, 2006: p.59-64, 66, 68-71
アチェの口承文学を守り続けた著名な芸術家が生涯を閉じる。語り継がれる豊かな物語を再現。

1603

Setelah mampu menghitung petir. (Pendidikan) Tempo 35(22) July 30, 2006: p.84-[87]
国際物理学オリンピックでインドネシアの学生が世界チャンピオンに。優秀なチームはどのようにつくられたか。

1604

Undang-undang Perlindungan Saksi dan Korban – Perisai pembongkar kejahatan. (Hukum) Tempo 35(22) July 30, 2006: p.92-94, 96-[97]
証人と被害者の保護を目的とした法律が国会を通過。証人、被害者へのテロ行為の実例と法律条文の内容。

1605

Jual ginjal untuk bayar hutang. (Forum utama) Forum keadilan 16(14) July 30, 2006: p.11-21
借金返済や生活苦のため片方の腎臓を売る人々。心理学者と医師へのインタビュー収録。

1606

Celurit dan carok – harga diri di ujung carok. (Fokus) Forum keadilan 16(14) July 30, 2006: p.37-45
マドゥラ人の生活と切り離せない三日月型の鎌。頻発する個人間・集団間武力抗争の背景、揺れ動く自我を考える。

1607

Blog – Melebarnya jendela informasi. (Selingan) Tempo 35(23) Aug. 6, 2006: p.[53]-58, 60-66
世界に情報を発信するインターネット上の掲示板。特選 10 サイトと有名 5 ブロッガーの紹介。

1608

Uluran Butet untuk Wailago. (Pendidikan) Tempo 35(23) Aug. 6, 2006: p.110-[113]

識字率が 10%そこそこの村で私製の学校をつくり、学童の教育にあたる女性の取り組み。

1609

Nasib gajah Sumatera – gajah di ujung tanduk. (Lingkungan) Tempo 35(23) Aug. 6, 2006: p.114-117
オイル・パーム農園の拡大でますます狭まる象の生息地域。小グループ化が象を凶暴化？

1610

Perang suku dari zaman lampau. (Fokus) Forum keadilan 16(15) Aug. 6, 2006: p.37-45
数千年の昔から部族間戦争を繰り返してきたパプア人をルポ。その和解への過程を解説。

1611

Jejak Boekhandel Tan Khoen Swie. (iQra) Tempo 35(24) Aug. 13, 2006: p.59-62, 64, 66-68
20 世紀初めにジャワ宮廷文学を多数活字化した一出版社の歴史を紐解く。ジャワの歴史区分から性愛学にいたる数百の書籍と宮廷文学者との交流を紹介。

1612

Advokat-advokat perusak peradilan – Siapa pengacara hitam di Jakarta. (Forum utama) Forum keadilan 16(16) Aug. 13, 2006: p.11-21, 23
ジャカルタの弁護士たちはいつから腐敗しはじめたか。法律よりも裁判官をよく知る弁護士たち。顧客を追い求める弁護士グループ。

1613

Sulitnya hidup bersama (Liputan khusus) Tempo 35(25) Aug. 20, 2006: p.26-32, 34-36, 38-46, 48-52, 54, 56-86, 88-95
独立記念日特集記事。スカルノ時代に国の財産とされた「多様性」は、現在なぜ対立・抗争の火種となるか。緊張の背景、差別や種族間交流の実態を各地でレポート。コラム記事 5 点収録。

1614

Hakim agung menunggu palu MK. (Forum

utama) Forum keadilan 16(17) Aug. 20, 2006: p.11-21, 23

注目される最高裁判事 31 名の評定結果。最高裁と司法委員会の対立はいつまで続くか。板ばさみの憲法裁判所。憲法規定に問題？

1615

Rayakan kemerdekaan. (Fokus) Forum keadilan 16(17) Aug. 20, 2006: p.37-45

写真 17 葉で綴る第 61 回目の独立記念日。恒例行事の他、地震、津波、熱泥被害を収録。

1616

Rekonsiliasi di Tanah Matahari. (Selingan) Tempo 35(26) Aug. 27, 2006: p.63-68, 72-73

約 3 世紀前、東ヌサトゥンガラ州レンバタ島で起こり、種族間に溝を生んだ悲劇。最近行われた関係種族間の和解の儀礼をルポ。

1617

PAUD Kota Pontianak menyemai generasi berkualitas. Tempo 35(26) Aug. 27, 2006: p.[85]-[89]

就学年齢前の貧困家庭児童に対する無料教育を開始したポンティアナク市。市長および市長夫人へのインタビュー収録。

1618

Eksekusi Tibo cs – Di tengah eksekusi yang tertunda. (Hukum) Tempo 35(26) Aug. 27, 2006: p.92-97

ポソ暴動煽動の罪で死刑執行を待つ 3 人のカトリック教徒。減刑を願うローマ法王の大統領への親書を全文公開。殺人、覚醒剤密輸などで刑執行を待つ他の 3 人の死刑囚の現在。

1619

Lumpur Sidoarjo – Berpacu melawan lumpur. (Laporan utama) Tempo 35(26) Aug. 27, 2006: p.100-102, 104-110

熱泥被害で環境悪化が深刻化するシドアルジョ県。ラピンド社がおかした 5 つの過失。1990 年以降のガス田開発の盛衰史。

1620

Bupati Sidoarjo Win Hendrarso – “Kita menunggu keputusan politik

pemerintah.” (Wawancara) Tempo 35(26) Aug. 27, 2006: p.112-115

シドアルジョ県知事が語る熱泥対策。ラピンド社は県の歳入にどの程度貢献したか。

1621

Awas, pedofilia di sekitar kita! (Fokus) Forum keadilan 16(18) Aug. 27, 2006: p.37-45

バリ島などで獲物を虎視眈々とねらう外国人の小児性愛症者たち。彼らに与えられた刑は何か。児童保護関連法の解説を収録。

1622

Setahun naik-turun Kapolri – Merah biru rapor Kapolri baru. (Laporan utama) Tempo 35(27) Sept. 3, 2006: p.[26]-36

就任後 1 年が経過したスタント警察長官の業績を評価。賭博、薬物取締りは成果があがったか。唯一の長官候補になるまでの経歴。

1623

Menjinakkan taring flu burung. (Kesehatan) Tempo 35(27) Sept. 3, 2006: p.46-50

鳥インフルエンザによる死者が増加し続けるインドネシア。その背景にある 10 の理由。西ジャワ・ガルット県の事例を解説。

1624

Udin 1996-2006. (Investigasi) Tempo 35(27) Sept. 3, 2006: p.59-62, [64]-[70], 72-73

死後 10 年経過したものの、今だにわからないブルナス紙記者ウディンの殺害者。事件に関わったとされる人々の現状をルポ。当時の担当検事へのインタビュー記事収録。

1625

Misteri gaib pemuat foto-foto panas. (Forum utama) Forum keadilan 16(19) Sept. 3, 2006: p.11-21

インターネット上に流出した著名人の猥褻画像。サイバー・クライム捜査の現状をルポ。

1626

Patuk maut virus avian influenza. (Fokus) Forum keadilan 16(19) Sept. 3, 2006:

p.37-45
2006年だけですでに61件（死亡48人）発生した鳥インフルエンザ。政府がボゴール農科大学と日本企業の共同開発ワクチンに目を向けず、輸入ワクチンを選ぶのはなぜか。

1627

Catatan Pulau Buru. (Perjalanan) Tempo 35(28) Sept. 10, 2006: p.70-[73]
政治犯たちが開発した島ブル島を作家、ジャーナリスト、芸術家たちが訪問。一行に随行した『テンボ』誌記者のレポート。

1628

Penemuan 966 kg. sabu – Berlabuh narkoba di Teluk Naga. (Kriminalitas) Tempo 35(28) Sept. 10, 2006: p.98-101
ジャカルタ近郊タンゲラン県で1トン近くの覚醒剤を追跡中の車から発見。時価6000億ルピア？密輸ルートを地図で解説。

1629

Bukan soal tiga hari. (Pemerintah Kota Bandung) Forum keadilan 16(20) Sept. 10, 2006: p.58-61
蘭印時代「ジャワのパリ」と呼ばれたものの、今は環境問題が深刻化するバンドン。ゴミ問題対策など同市の環境への取組みを紹介。

1630

Jaksa dan kasus narkoba – Vonis ringan memanen korban. (Hukum) Tempo 35(29) Sept. 17, 2006: p.80-84
薬物所持関連事件で求刑年月を変更した罪で4人の検察官を処分。贈収賄行為は未確認。

1631

Antonius Sujata, SH – “Komisi ini tekan perilaku korupsi.” (Wawancara) Forum keadilan 16(21) Sept. 17, 2006: p.62-66
国家オンブズマン委員会委員長に同委員会の役割と活動に関しインタビュー。

1632

Lumpur Lapindo – Bersama menyokong Lapindo. (Nasional) Tempo 35(30) Sept. 24, 2006: p.26-31
政府が熱泥問題を收拾。全費用をラピンド

社が負担。地下で何が起こったかを図示。

1633

Geliat kehidupan di balik bukit sampah. (Fokus) Forum keadilan 16(22) Sept. 24, 2006: p.37-45
ジャカルタのゴミ最終廃棄場で有価物を探す青年たちの経歴、仕事の内容、リスク、他。

1634

Penjarah kayu – Terjerembap di hutan lindung. (Kriminal) Tempo 35(30) Sept. 24, 2006: p.98-108
森林違法伐採で国庫に多大の損害を与えた企業家を北京で逮捕。国内外の資金源、資産、各犯罪行為の内容を解説。被害額227兆ルピア？

1635

Hari jadi Kota Bandung – Titik berat lingkungan hidup. Forum keadilan 16(22) Sept. 24, 2006: p.58-61
196回目の誕生日を迎え、数十の記念活動が進行中のバンドン市。同市の歴史と発展への取組みを紹介。

1636

Penjarah kayu – Mencukur hutan Batang Gadis. (Kriminal) Tempo 35(31) Oct. 1, 2006: p.44-49
北スマトラ州森林違法伐採とそれを可能にした企業と行政・治安機関の贈収賄の構図。国に与えた損害額の試算結果を発表。

1637

Jacob Elfinus Sahetapy – “...Presiden harus berikan cek kosong.” (Wawancara) Forum keadilan 16(23) Oct. 1, 2006: p.62-66
国家法律委員会は法改革に関して政府に何を勧告してきたか。同委員会委員長に聞く。

1638

Dua tafsir puputan. (iQra) Tempo 35(32) Oct. 8, 2006: p.55-60, 62-64
100年前にバリ島で起こった対オランダ総攻撃を再考証。王の選択した行動をどう解釈するか。当時、民衆の支持はなかった？

1639

Rezeki pesohor di kala Ramadan. (Selingan) Tempo 35(33) Oct. 15, 2006: p.67-70, 72, 74, 76-77

断食月に出番が急増するテレビタレント、漫才師たちの多忙な生活を追う。広告収入で潤う各テレビ局。

1640

Kuda lumping di Jawa, *hobby horse* di Britania. (Layar) Tempo 35(34) Oct. 22, 2006: p.63-66, 68, 70-72

蘭印における 20 世紀初頭の子供の遊び道具を紹介した本を紹介。ジャワとオランダの文化が融合？精神を深く涵養する多種の童話。

1641

Pabrik “WtoE” yang pertama di Indonesia. (Pemerintah Kota Bandung) Forum keadilan 16(26) Oct. 22, 2006: p.60-63

ゴミをエネルギー資源に加工する工場の建設はバンドンのゴミ問題の最終解決策？

1642

Bambang Hero Saharjo – “Menteri Kaban yang bertanggung jawab.” (Wawancara) Tempo 35(36) Nov. 5, 2006: p.40-42

スマトラ、カリマンタンだけでなく隣国にも被害を与える森林火災に関し、林業の専門家がその実態と責任の所在を語る。

1643

Kiai-kiai unik – Beribu jalan menyenangkan Tuhan dan umat. (Laporan utama) Tempo 35(36) Nov. 5, 2006: p.100-101, 103-104, 106-109

ユニークなイスラム宣教活動で注目される 6 人の説法師たちの紹介。ヤクザや売春婦を対象にした活動、貧困者向けの無料寄宿学校。

1644

Perampokan bersenjata – Senjata api di tangan perampok. (Kriminalitas) Tempo 35(36) Nov. 5, 2006: p.110-113, 115-119

今年に入って 171 件を記録した銃火器を使った犯罪。その手口と被害者の証言。

1645

Gerilya membebaskan Tommy – Kembalinya pangeran Cendana. (Laporan utama) Tempo 35(37) Nov. 12, 2006: p.26-38

最高裁判事殺害を命じ、15 年の刑を言い渡されたにもかかわらず、恩赦と減刑の洪水で服役後 5 年も経たずに釈放されたトミー・スハルト。その刑期短縮のしくみを解説。

1646

Remisi ganjil untuk Tommy Soeharto. (Forum utama) Forum keadilan 16(27) Nov. 12, 2006: p.11-12

トミー・スハルトの釈放に対する国会議員と刑法学者の見解。トミーが子分たちに命じて最高裁判事殺害を成功させるまで（2001 年 6～7 月）の記録を収録。

1647

Hari Kesehatan Nasional – Siagakan desa, sehatkan bangsa. (Info Tempo) Tempo 35(38) Nov. 19, 2006: p.[51]-[54], [58]

国民健康の日を前に、政府が 1 万 2000 村を対象とした健康プログラムを発表。

1648

Pembalakan liar – Kasus Adelin Lis bukan sekadar efek jera. (Forum utama) Forum keadilan 16(29) Nov. 26, 2006: p.11-21

森林違法伐採の容疑で会社社長を逮捕。東カリマンタンでは退役少将が身の潔白を主張すべく警察出頭。法律のどこを強化すべきか。

1649

Mustafa Abdullah – “...DPR tidak akan menolak.” (Wawancara) Forum keadilan 16(29) Nov. 26, 2006: p.62-66

司法委員会が 6 名の最高裁判事候補者を決議。判事の実績評価を行う同委員会コーディネータに選出方法をインタビュー。

1650

Pembalakan liar – Tingtinghong melawan Kaban. (Hukum) Tempo 35(40) Dec. 3, 2006: p.36-39

森林違法伐採容疑者として名前を出され、

名誉を傷つけられたマレーシアの実業家がカバン林業相を告発。同林業相に聞く。

1651

Peradaban Buddha di tepi Batanghari. (Layar) Tempo 35(40) Dec. 3, 2006: p.59-67

スマトラのジャンビ州を流れるバタンハリ川流域に広がる仏教遺跡群。その遺跡と出土品を写真で紹介。古代運河が寺院を守った？

1652

Perjuangan menghadapi bom waktu. (Fokus) Forum keadilan 16(30) Dec. 3, 2006: p.37-45

今年7月から9月までに655件報告されたエイズ感染件数。対処に必要な法律は何か。

1653

SmackDown – Tubuh-tubuh kecil itu berjatuhan. (Televisi) Tempo 35(41) Dec. 10, 2006: p.86-90

テレビのプロレス番組を真似た子供が1人死亡、約20人が大怪我。番組は放映中止に。

1654

Buronan di teve – Berburu koruptor di layar kaca. (Hukum) Tempo 35(41) Dec. 10, 2006: p.96-99

指名手配中の犯罪者たちの顔写真をテレビで放映。国民文化に合わないとの批判も。検察庁長官へのインタビュー収録。

1655

Skandal 42 detik mengguncang Senayan. (Forum utama) Forum keadilan 16(31) Dec. 10, 2006: p.11-21

ゴルカル党議員と選挙キャンペーン・ダンドゥット歌手のホテルの一室での密会シーンがSMSを通して流出。政界、法曹界へのインタビューを収録。

1656

Meretas sekat penyandang cacat. (Fokus) Forum keadilan 16(31) Dec. 10, 2006: p.37-46

障害者の諸権利はどう守られるべきか。弁護士および各界で活躍する障害者に聞く。

1657

Kontroversi poligami – Setelah kejutan poligami Aa Gym. (Laporan utama) Tempo 35(42) Dec. 17, 2006: p.108-110, 112-114

著名なイスラム説法師が第2夫人を娶ったことで、一夫多妻制に対する賛否両論が噴出。婚姻関連法規の変遷を振り返る。

1658

Bola panas dari Gegerkalong. (Fokus) Forum keadilan 16(32) Dec. 17, 2006: p.37-45

著名イスラム説法師が第2夫人と結婚。一夫多妻は現行法でどのように定めているか。一夫多妻に関する1990年政令第45号改正に対する賛否両論。

1659

Perda K-3 ciptakan tata hidup tertib. (Pemerintah kota Bandung) Forum keadilan 16(32) Dec. 17, 2006: p.46-49

清潔で美しく、秩序ある町づくりを目指すバンドン市。関連地方条例違反取締りの実態。

1660

Perempuan-perempuan perkasa – Mereka yang luar biasa. (Liputan khusus) Tempo 35(43) Dec. 24, 2006: p.[52]-58, 60, 62-93, [94]-98, 100-104, 106-112

各界で活躍する女性たちを紹介。西暦674年以降の歴史上有名な女性たち。インドネシアの女性関連各種統計、世論調査結果収録。

1661

Sejuta bahaya mengincar wanita. (Fokus) Forum keadilan 16(33) Dec. 24, 2006: p.37-45

女性、子供の人身売買で悪名を馳せるインドネシア。その実態と罰則・被害者保護を定めた法案を紹介。

1662

Tokoh pilihan Tempo 2006 – Pada mereka kita berkaca. (Liputan khusus) Tempo 35(44) Dec. 31, 2006: p.24-28. 30-51

各界で活躍する10名のインドネシア人をバイオデータおよび写真入りで紹介。

1663

Kilas balik 2006. Tempo 35(44) Dec. 31, 2006: p.[52]-60, 62-70, 72, 74-78, 80-84, 96-102, 104, 106-110, 112, 114-120, 124-126, 128-130, 132-136, 138-143

写真で振り返る 2006 年。物故者となった著名人の業績を写真で回顧。

1664

Bandar narkoba dalam balutan baju biksu? (Forum utama) Forum keadilan 16(34)

Dec. 31, 2006: p.11-21

一有名歌手の薬物乱用による死亡事件。それに係わるとされる一仏教僧とその足取を追跡する警察。仏教界の一部が薬物汚染か。

2007 年 (社会、その他)

1665

Cina Benteng di Chiayi – Meretas nestapa sampai ke Taiwan. (Selingan) Tempo 35(45) Jan. 7, 2007: p.41-49

ジャカルタ近郊の中国系インドネシア人を娶るため、大勢で入国する台湾人。インドネシア人妻の供給地域と台湾での生活をルポ。

1666

Tragedi Adam Air – Maut di 35 ribu kaki. (Laporan utama) Tempo 35(46) Jan. 14, 2007: p.26-34, 36-39

アダム・エアー所有のボーイング機がスラバヤ＝マナド間就航中に消息不明に。2001年以降の 22 件の航空機事故を振り返る。

1667

Penegakan hukum masih sebatas angan. (Forum utama) Forum keadilan 16(35)

Jan. 15, 2007: p.11-21

法の確立と汚職撲滅に必要な条件は何か。検事総長と憲法裁判所長官に聞く。

1668

Bencana menyeberang masa. (Fokus) Forum keadilan 16(35) Jan. 15, 2007: p.37-45

2006 年には 135 件発生し、1000 人以上が死亡した自然災害。洪水を防止するには何が必要か。一環境 NGO の代表に聞く。

1669

Ditangan Kang Dada – Bandung tak terbandung bangun citra kota bermartabat (Pemerintah Kota Bandung) Forum keadilan 16(35) Jan.

15, 2007: p.46-49

2008 年までの残りの任期中、バンドン市長は社会福祉、環境政策面で何を目指すか。

1670

Tragedi Adam Air – Terpuruk ke dasar segara. (Laporan utama) Tempo 35(47)

Jan. 21, 2007: p.26-32

アダム・エアー機事故続報。漁師が南スラウェシ州西海岸で機体の破片を発見。同漁師

には副大統領から 5000 万ルピアの賞金。

1671

Departemen Pendidikan Nasional – Memacu mutu pendidikan. (Info Tempo) Tempo 35(47) Jan. 21, 2007: p.[83]-[89]
教育の質向上を目指す国民教育省各部局 (初等、中等教育、職業教育、特殊学校) の取組みとプログラムを紹介。

1672

7 program prioritas Kota Bandung percepat proses menuju kota jasa “bermartabat”. (Pemerintah Kota Bandung) Forum keadilan 16(36) Jan. 22, 2007: p.49-53
バンドン市の教育、保健、環境、芸術・文化、体育、他の諸政策の特質を紹介。

1673

Ledakan korban flu burung – Pemusnahan unggas di permukiman. (Kesehatan) Tempo 35(48) Jan. 28, 2007: p.78-82, 84-86
1 週間に満たない間に鳥インフルエンザで 4 人の犠牲者。家禽、犬・猫と人間が一緒に住む居住環境が感染を拡大？鳥の焼却も開始。

1674

Musim panen film horor. (Layar) Tempo 35(49) Feb. 4, 2007: p.59-60, 63-[69]
2006 年には国産映画の 3 分の 1 を占め、1 本平均 50 万人がみた国産ホラー映画。その歴史を写真で振り返る。

1675

Teror banjir di Jakarta. (Fokus) Forum keadilan 16(39) Feb. 12, 2007: p.37-45
2002 年に引き続き、大洪水にみまわれたジャカルタ。東部運河開通はいつになるか。被害の実態を写した写真 24 葉を収録。

1676

Ir. Dra. Giwo Rubianto Wiyogo – “Banyak oknum penegak hukum terlibat.” (Wawancara) Forum keadilan 16(39) Feb. 12, 2007: p.60-64
急増する児童人身売買。バタム島が送出基

地に。児童保護機関の議長に実情を聞く。

1677

Gubernur DKI Jakarta Sutiyoso – “Jawa Barat jangan ‘sakit gigi.’” / Gubernur Jawa Barat Danny Setiawan – “Infrastruktur DKI belum optimal.” (Wawancara) Tempo 35(51) Feb. 18, 2007: p.44-47

ジャカルタの 6 割を水浸しにした洪水をめぐり、下流域のジャカルタ首都特別州の知事と上・中流域の西ジャワ州知事がその原因を説明。

1678

Ke Jakarta banjir kembali. (Laporan utama) Tempo 35(51) Feb. 18, 2007: p.[88]-100, 102-103
5 年ぶりに首都圏に大被害をもたらした洪水。統計データ、衛星写真でその実態を分析。3 人の識者が語る洪水対策。写真多数収録。

1679

Sekali lagi, Tionghoa atau Cina – Barongsai di tepi Sungai Cisadane. (Fokus) Forum keadilan 16(40) Feb. 19, 2007: p.37-45
中国旧正月に向けた中国系住民の準備の様子をルポ。インドネシア・中国間の関係を振り返る。

1680

Ali Sadikin – “Banjir ini gara-gara ulah manusia gebleg.” (Wawancara) Forum keadilan 16(40) Feb. 19, 2007: p.60-64
アリ・サディキン元ジャカルタ市長にヒルトン・ホテルの建築物使用权 (HGB)、洪水対策、他を聞く。

1681

Emil Salim – “Pemerintah bukan milik bisnis.” (Wawancara) Forum keadilan 16(41) Feb. 26, 2007: p.60-64
エミル・サリム元環境相にジャカルタの洪水対策を聞く。東部運河 (Banjir Kanal Timur) の建設が鍵になる？

1682

Cerita dari dunia fantasi Ataka. (iQra)
Tempo 36(1) Mar. 4, 2007: p.67-72, 74,
76-77

高校生だけでなく、中学、小学生まで拡大してきたファンタジーノベル作家。その日常生活と作品の特質。

1683

Harapan baru penegakan hukum lingkungan. (Fokus) Forum keadilan 16(42) Mar. 5, 2007: p.37-45

環境破壊と環境に対する犯罪が横行する中、いまだ不十分な法の整備はどう進めるべきか。

1684

Tentang sebuah negeri di awan. (Hiburan)
Tempo 36(2) Mar. 11, 2007: p.78-81

人気が急上昇する過去・現在 5 人の大統領のそっくりさん俳優が繰り広げるニュース・パロディー番組。各俳優の以外な経歴を紹介。

1685

Hukum impoten, obat palsu menggila. (Forum utama) Forum keadilan 16(43) Mar. 12, 2007: p.11-21

身近に迫る偽薬品の脅威。重罪化は可能か。刑法学者と国会第3、第9委員会委員に聞く。

1686

Kisah seorang 'Max Havelaar' arsitek. (Layar) Tempo 36(3) Mar. 18, 2007: p.59-62, 65-66, 68-69

インドネシア主要都市のデザインを手掛け、現在に伝わる数々の名建築物を残したオランダ人建築士の生涯と作品を写真で振り返る。

1687

Lumpur panas Sidoarjo – Sembilan bulan selisih Lapindo. (Lingkungan) Tempo 36(3) Mar. 18, 2007: p.92-96, 98-103

泥に埋まりつつあるシドアルジョ県。30年後には県の2倍に相当する11万5000haを埋め尽くす熱泥が噴出？被害状況を統計で解説。

1688

Adat nyawa dibayar nyawa. (Fokus) Forum keadilan 16(45) Mar. 26, 2007:

p.37-45

パプアで現在も続く部族間戦争。彼らの公正観は近代法で置き換え不能？写真8葉収録。

1689

Sofyan A. Djalil – “Mengkhawatirkan UU Rahasia Negara itu salah kaprah.” (Wawancara) Forum keadilan 16(45) Mar. 26, 2007: p.62-66

公的情報取得の自由を定める法案と国家機密法、報道法との関係に通信・情報相が回答。

1690

Deddy Mizwar – “Sineas kita terasing dari masyarakat.” (Wawancara) Tempo 36(5) Apr. 1, 2007: p.42-44, 46

1986年のフィルムフェスティバルで最優秀俳優となったデディ・ミズワールがインドネシアの映画界を語ったインタビュー記事。

1691

Sebuah eksperimen dari Mangkunegaran. (Layar) Tempo 36(5) Apr. 1, 2007: p.[63]-66, 68, 70-72

マンクヌゴロ王家に伝わる200数十年前の舞踊を再現。マンクヌゴロー世の日記の内容。

1692

Kombes Pol. Drs. Edward Syah Pernong, SH – “Preman itu enggak ada apa-apanya.” (Wawancara) Forum keadilan 16(46) Apr. 2, 2007: p.60-64

ゴロツキ・暴力団絡みの暴力事件を年間515件手がけ、1024人を検挙した西ジャカルタ警察署長に聞く。

1693

Lapindo – Ketika Tuhan jadi kambing hitam. (Forum utama) Forum keadilan 16(47) Apr. 9, 2007: p.11-21

シドアルジョ県の熱泥噴出はラピンド社にすべての責任があると主張する一環境NGO。一方、同社は噴出の責任がないと主張。顧問弁護士とNGO代表に聞く。

1694

Berjamaah menggasak hutan Riau. (Fokus) Forum keadilan 16(48) Apr. 16,

2007: p.37-49

リアウ州の森林違法伐採で数十万ヘクタールの森林と国民の税金が消失？州、県から伐採権を獲得した企業リスト収録。

1695

Jejak kekerasan di kampus maut. (Nasional) Tempo 36(8) Apr. 22, 2007: p.38-40, 42, 44-46

自治体幹部養成専門大学で再び発生した暴行殺人事件。学校側の事件隠蔽に対し、警察が本格的な捜査を開始。

1696

Manga di mana-mana. (Media) Tempo 36(8) Apr. 22, 2007: p.74-77

インドネシアでも大人気の日本漫画。ジャカルタでは高い授業料を払って多くの漫画家の卵たちが漫画スクールで勉強。

1697

Sekolah praja salah asuhan. (Fokus) Forum keadilan 16(49) Apr. 23, 2007: p.37-45

多くの改革にもかかわらず、再び起った自治体幹部養成専門大学におけるリンチ殺人事件。求められる改革は何か。

1698

Abdul Rahman Saleh – “Kami punya kartu AS untuk para buron.” (Wawancara) Tempo 36(10) May 6, 2007: p.44-47

検事総長が国外からの犯人引渡し、ムニール殺害事件、スハルト三男資金の政府口座への入金事件を語ったインタビュー記事。

1699

Newmont menang, AS girang. (Forum utama) Forum keadilan 17(2) May 7, 2007: p.11-21

北スラウェシ州ブヤット湾の水質汚染の裁判でニューモント社に無罪判決。同社の顧問弁護士と環境 NGO 代表に聞く。

1700

Kampus pilihan dunia kerja. (Edisi khusus perguruan tinggi) Tempo 36(12) May 20, 2007: p.58-62, 64-69, 72-85

実業界はどのような大卒の人材を求めるか。必要とされる性格と能力。人気大学ベスト 10 の研究、教育、経営の現状を紹介。

1701

Jaksa Agung Hendarman Supandji – “Ada problem integritas di kejaksaan.” (Wawancara) Tempo 36(12) May 20, 2007: p.108-[111]

新検事総長が組織改革や検事の資質向上など今後の抱負を語ったインタビュー記事。

1702

Jaksa Agung, antara macan dan merpati. (Forum utama) Forum keadilan 17(4) May 21, 2007: p.11-21

検事総長がアブドゥル・ラフマン・サレからヘンダルマン・スパンジへ交代。刑法研究者と国会議員にインタビュー。

1703

Mereka yang berguguran karena cinta. (Fokus) Forum keadilan 17(4) May 21, 2007: p.37-45

増加し続けるドメスティック・バイオレンスの犠牲者たち。現状の改善には何が必要か。2004 年法律第 23 号の内容を解説。

1704

Pejabat di Puncak, banjir di Jakarta. (Investigasi) Tempo 36(13) May 27, 2007: p.60-62, 64-65, 68-72, 74, 76-78

ジャカルタ近郊の避暑地に次々と建設される政府元高官、企業経営者、国軍元将校たちの別荘。森林伐採による保水力低下を分析。首都圏の洪水は無許可建設別荘の取り壊しで防げるか。

1705

Bencana alam – Indonesia, *supermarket* bencana. (Lingkungan) Tempo 36(13) May 27, 2007: p.84-93

18 世紀以降の地震と津波を州別にリスト化。人災といえる森林火災による森林の消滅速度は毎時サッカー場 300 面。温暖化に拍車。

1706

1 tahun Lumpur Lapindo – Bunga hitam

dalam kubangan. (Nasional) Tempo 36(14) June 3, 2007: p.26-37

熱泥噴出から1年が経ったシドアルジョ県ポロン郡。住民の生活はどう変わったか。効果がまだ認められない噴出防止のための技術。

1707

Bambang Sudibyo – “Skor 3-1 untuk pemerintah.” (Wawancara) Tempo 36(14) June 3, 2007: p.[108]-110, 112

国民教育相は進級試験合格者数の急落をどうみるか。問題漏洩事件、試験廃止要求への対処法を語ったインタビュー記事。

1708

Raibnya dokumen Soeharto – Merayap dengan Mercy tua. (Laporan utama) Tempo 36(16) June 17, 2007: p.28-34, 36-37

スハルト関連財団のオリジナル文書が最高検で紛失か。新旧検事総長へのインタビュー収録。

1709

Pipa cangklong, Rubiyem, dan Kolonel Sanders. (Layar) Tempo 36(16) June 17, 2007: p.57-60, 62-64, 66

インドネシアを代表する印象派画家アッフアンディ生誕100周年を記念した特集記事。娘カルティカの造形美術も紹介。

1710

Sejarah dan kekuasaan. (Fokus) Forum keadilan 17(8) June 17, 2007: p.37-45

インドネシア共産党の犯罪を明確にしない小中高の歴史教科書の販売を最高検が禁止。権力者が歴史書を最も多く発禁対象にするのはなぜか。「新秩序」期に発禁処分を受けた36書籍のリスト収録。

1711

Pasar Johar – ‘Kampung besar’ beratap cendawan. (Selingan) Tempo 36(17) June 24, 2007: p.61-66, 68

1939年にスマランに建設された文化遺産ジョハール市場。当時の建設技術の高さを永久に保存？取り壊して6階建てビルを建築？

1712

Ricklefs, M. C. – “Ada Islamisasi yang mendalam.” (Wawancara) Tempo 36(18) July 1, 2007: p.92-94, 96

オランダの著名な歴史学者が最近のインドネシアにおけるイスラムの変化を語ったインタビュー記事。

1713

Spa – Dunia tetirah tubuh dan jiwa. (Gaya hidup) Tempo 36(20) July 15, 2007: p.[61]-76, 78-83

都市住民の間で人気が高まるエステサロン、フィットネスクラブ、サウナ風呂。ストレス解消の場、交流の場としても脚光を浴びる。

1714

Makelar cekcok Tommy dan Tata. (Forum utama) Forum keadilan 17(12) July 15, 2007: p.11-21

離婚したトミーとタタが子供との面会で対立。タタは仲介した児童保護委員会を告訴。児童保護法と婚姻法の条文はトミー寄りか。

1715

Ironi 120 menit – Elegi Ujian Nasional. (Fokus) Forum keadilan 17(12) July 15, 2007: p.37-45

中学・高校の卒業認定試験結果を卒業か留年かの最終判定とする政府決定の陰で、精神を病み自殺する学生が増え、抗議運動に発展。

1716

Dr. Nafsiah Mboi, SpA, MPH – “Kasus HIV/AIDS baru diketahui 10 persen.” (Wawancara) Forum keadilan 17(12) July 15, 2007: p.60-64

2007年3月までに5000件を越したエイズ感染者数。感染を防ぐには何が必要か。国家エイズ克服委員会委員長に聞く。

1717

Sebuah provokasi dari Selat Malaka. (Layar) Tempo 36(21) July 22, 2007: p.51-54, 56, 58-59

リアウ州州都プカンバルの若者たちの心を掴んだジャズ。マラッカ海峡国際ジャズ・フェスティバルの様子をルポ。写真7葉収録。

1718

Kasus pembalakan liar – Sutanto menggebrak, Kaban meradang. (Hukum) Tempo 36(21) July 22, 2007: p.[84]-91
森林違法伐採の取締りに対立する林業省と警察。林業省の管轄分野を警察庁が侵害？許認可と犯罪捜査の両分野で利権の奪い合いか。

1719

Gunawan kembali tertangkap – Kisah lelaki dengan pelbagai alias. (Kriminalitas) Tempo 36(23) Aug. 5, 2007: p.[100]-104, 106
再脱獄した死刑囚グナワン・サントソをプラザ・スナヤンで逮捕。脱獄の度に整形し、体型を変えたグナワンへのインタビュー収録。

1720

Siapa membantu Gunawan kabur dari bui. (Forum utama) Forum keadilan 17(15) Aug. 5, 2007: p.11-21
チピナン刑務所から再脱獄し、再逮捕されたグナワン。脱獄成功の裏に刑務官と運転手の協力？警察、犯罪学者、弁護士に聞く。

1721

Mendongkrak nasib guru dengan mimpi. (Fokus) Forum keadilan 17(15) Aug. 5, 2007: p.37-45
達成されない全予算中20%以上の教育関連予算。教育の質の向上を求めて国会や大統領官邸前などで大規模デモが発生。

1722

Pelajaran dari si jago merah. (Fokus) Forum keadilan 17(16) Aug. 12, 2007: p.37-45
スラバヤ、チアンジュールなどの商業施設で大規模火災が発生。その原因と消防体制が抱える問題を探る。

1723

Prof. Dr. CFG. Sunaryati Hartono SH – “Reformasi birokrasi tak perlu dengan sanksi.” (Wawancara) Forum keadilan 17(16) Aug. 12, 2007: p.60-64
地方行政サービスに住民はどのような不満を抱いているか。国家オンブズマン委員会副

委員長に聞く。

1724

Djoko Utomo – “Arsip sebagai pemersatu bangsa.” (Wawancara) Forum keadilan 17(17) Aug. 19, 2007: p.60-64
ビデオに映った3連からなるインドネシア国歌の歌詞は本物か。インドネシア公文書館館長に聞く。

1725

Menggantung nyawa di beleid BPOM. (Forum utama) Forum keadilan 17(18) Aug. 26, 2007: p.11-21
飲食物、子供の玩具、歯磨ペースト、シャンプーなどからフォルマリンを検出。薬品・薬品・食品監査機関の諸策に問題がある？

1726

Tragedi kolong tol Jembatan Tiga. (Fokus) Forum keadilan 17(18) Aug. 26, 2007: p.37-45
北ジャカルタの大火災で、退去を余儀なくされた高架道路の下に住む人々。集合住宅への移転を拒む雇用、子供の教育、住民関係。

1727

M. Thahir Saimima, SH – “Kita usulkan kode etik hakim berbentuk peraturan KY.” (Wawancara) Forum keadilan 17(18) Aug. 26, 2007: p.60-64
最高裁判官の倫理コードと定年年齢はどう規定すべきか。司法委員会副委員長に聞く。

1728

Arsitek bersarung kesayangan Soekarno. (Selingan) Tempo 36(27) Sept. 2, 2007: p.65-68, 70-74
イスティクラル・モスク、カリバタ墓地入口記念館など数々の大建築物の設計を手掛けた建築家 F. シラバンの業績を振り返る。

1729

Penculikan anak – Penggondol anak di sekitar kita. (Kriminalitas) Tempo 36(27) Sept. 2, 2007: p.100-104, 106, 108-110, 112
ここ2カ月で14件発生した誘拐事件。2006

年以降の動機別発生件数、対処法などをリスト化。危険な場所 6 箇所と誘拐の方法。

1730

Advokat asing – Dibutuhkan atau diusir saja. (Forum utama) Forum keadilan 17(19) Sept. 2, 2007: p.11-21

法規を守らず、納税面で国庫に損害を与える外国系弁護士とその事務所。100 名以上が営業するも、登録者はわずか 37 名。

1731

Otto Hasibuan – “Mereka harus mendapat rekomendasi Peradi.” (Wawancara) Forum keadilan 17(19) Sept. 2, 2007: p.24-28

違法営業を行う外国系弁護士をどう監視するか。その顧客が負うリスクは？イ・弁護士協会中央指導審議会議長に聞く。

1732

Kisah-kisah penculikan. (Fokus) Forum keadilan 17(20) Sept. 9, 2007: p.37-45

怨恨、ビジネス、政治、金などの理由で頻発する児童誘拐事件。6～8 月に起った 14 事件をリスト化。

1733

Pembalakan liar di Riau – Kayu curian sepanjang jalan. (Laporan utama) Tempo 36(29) Sept. 16, 2007: p.26-30, 32, 34-36, 38-39

違法伐採でますます縮小するリアウ州の森林面積。大企業と行政側が癒着？ユドヨノ大統領は違法伐採対策チームを設置。

1734

Moh. Mahfud MD – “Jangan terlalu berharap pada DPR.” (Wawancara) Forum keadilan 17(21) Sept. 16, 2007: p.60-64

司法マフィアの実態、司法委員会、最高裁判所、憲法裁判所各法案に関し、マフフッド民族覚醒会派第 1 委員会議員に聞く。

1735

Majalah *Time* keok di MA – Soeharto dimenangkan. (Laporan utama) Tempo

36(30) Sept. 23, 2007: p.26-32, 34-37

スハルトの不正蓄財をリポートしたタイム誌に名誉毀損で 1 兆ルピアの賠償金支払い判決。タイム誌側とスハルト側の弁護士に聞く。1999 年 11 月告訴以降の裁判の足取りを追う。

1736

Zapin dan hujan di Bengkalis. (Selingan) Tempo 36(30) Sept. 23, 2007: p.[71]-73, 76, 78-79

リアウ州ブンカリス県に古くから伝わる民族舞踊ザイピンの歴史と今月の上演の様子。

1737

Soeharto vs *Time* – Vonis pembunuh pers ala Mahkamah Agung. (Forum utama) Forum keadilan 17(22) Sept. 23, 2007: p.11-22

不正蓄財報道を掲載した高名な英文誌を訴えたスハルト元大統領が最高裁で勝訴。報道の自由に黄信号？法律擁護機関、報道メディア、国会議員、英文誌側弁護士に聞く。

1738

Pengemis dan Jakarta. (Fokus) Forum keadilan 17(22) Sept. 23, 2007: p.37-45

ジャカルタ首都特別州政府が物乞いへの施し禁止を定めた地方条例を議決。違反者は 10～60 日の禁固刑、または 2000 万以下の罰金。

1739

Ifdhal Kasim – “Pelanggaran HAM konglomerat hitam tidak mesti jalur pidana.” (Wawancara) Forum keadilan 17(22) Sept. 23, 2007: p.60-64

2002～2007 年期の国家人権委員会から引き継いだ未解決の人権侵害事件にどう対処するか。同委員会の新委員長に聞く。

1740

Anwar Nasution – “Mereka mencari-cari alasan untuk menunda pemeriksaan.” (Wawancara) Forum keadilan 17(23) Sept. 30, 2007: p.60-64

会計検査に協力的でないとして、最高裁を警察本庁に訴えた会計検査院。アンワル・ナスティオン同院長官に聞く。

1741

Mustofa Bisri – “Lebaran itu haknya Allah, kok diributkan.” (Wawancara) Tempo 36(33) Oct. 14, 2007: p.42-44, 46
ナフダトゥール・ウラマの長老が断食明けの決定方法の違いからイスラム過激派まで、イスラムを取り巻く諸問題に回答。

1742

Inovasi pendalam agama – Dari kitab suci, menyempap rezeki. (Laporan utama) Tempo 36(33) Oct. 14, 2007: p.[92]-98, 100-101
イスラムの理解を深めるための様々な方法を紹介。病気治療に役立つ祈祷法は何か。

1743

Kontroversi kebrutalan kaum Padri. (iQra) Tempo 36(34) Oct. 21, 2007: p.53-57, 60-62, 64
パドリ戦争(1821~1837年)を再考証する。イمام・ボンジョルは中東のワッハーブ運動をミナンカバウとバタックの地で実践? 国家英雄から外す動きも。

1744

Jejak serigala yang tak pernah tidur. (Selingan) Tempo 36(35) Oct. 28, 2007: p.61-64, 66, 68, 70-71
100周年を迎えたボーイスカウト。インドネシアでの活動の歴史を振り返る。写真多数。

1745

Mengembalikan hijau Jakarta. (Tata kota) Tempo 36(35) Oct. 28, 2007: p.100-104, 106, 108-110, 112-114, 116-117
かつて市の37.2%を緑地にする計画があったものの、現在わずか10%を残すのみとなったジャカルタ。グリーンベルト計画の変遷。

1746

RUU KUHAP – Kodifikasi kedua buatan anak negeri. (Forum utama) Forum keadilan 17(25) Oct. 28, 2007: p.11-21
1981年作成の刑事訴訟法典はもう時代遅れ? 新法典の改正点と期待できる効果。要約チーム議長と弁護士協会副議長に聞く。

1747

Marajut selimut koyak. (Fokus) Forum keadilan 17(25) Oct. 28, 2007: p.37-45
気候変動、地球温暖化、オゾン層破壊などで脅かされる人類。インドネシアが抱える環境問題を解説。

1748

Haruskah pemuda bersumpah lagi. (Fokus) Forum keadilan 17(26) Nov. 4, 2007: p.37-45
グローバリズムの拡大の中、心配な若年層の愛国心低下。「青年の誓い」の精神はどのように復興させるべきか。

1749

Aliran sempalan – Rasul keren dari Betawi. (Laporan utama) Tempo 36(37) Nov. 11, 2007: p.100-106, 108-111
新宗教セクトのアルキヤダ教教祖の家に攻撃を加える民衆。インドネシア・ウラマ協議会は同セクトを邪教と発表。信条を国家が裁くことは可能か。邪教とみなされる3つの理由とは何か。

1750

Mencari Tuhan dalam belunggu sesat. (Fokus) Forum keadilan 17(27) Nov. 11, 2007: p.37-45
アルキヤダ教はどのような経緯で生まれたか。そのユニークな信徒リクルート法。2001年から2007年までに250の邪教が生まれた背景を探る。

1751

W. S. Rendra – “Maqam mereka masih viagra.” (Wawancara) Tempo 36(38) Nov. 18, 2007: p.52-55
詩人レンドラへのインタビュー記事。アユ・ウタミの小説、エロティシズム、反ポルノ法、新宗教セクト、他を語る。

1752

Ilmu sihir Adelin Lis. (Forum utama) Forum keadilan 17(28) Nov. 18, 2007: p.11-21
森林違法伐採の疑いで逮捕されたアデルン・リスにメダン地方裁が無罪判決。背後に

林業相の力？弁護士、国会議員、警察に聞く。

1753

Prof. Dr. H. Nasaruddin Umar, MA – “Mereka mengusik orang yang sudah beragama.” (Wawancara) Forum keadilan 17(28) Nov. 18, 2007: p.62-66
新宗教セクトはなぜ増え続けるのか。模範となるウラマ像が喪失か。宗教省イスラム教徒指導総局長に聞く。

1754

Jaringan narkoba – Ketika sabu tidak berlalu. (Kriminalitas) Tempo 36(39) Nov. 25, 2007: p.[104]-108, 110-112, 114, 116-117
覚醒剤使用で再び逮捕された俳優ロイ・マルテン。全体の2割が刑務所内から流通？販売ルートと職業別摘発件数。

1755

Trauma “kiamat” Krakatau. (Fokus) Forum keadilan 17(29) Nov. 25, 2007: p.39-47
噴火活動が活発化し始めたアナック・クラカウ山。1883年の大噴火が再び起るのはいつか。写真8葉収録。

1756

Asahan Aidit – Sastra tak bisa dihambat rasa iri hati. (Wawancara) Tempo 36(40) Dec. 2, 2007: p.[54]-56, 58
元インドネシア共産党書記長 D.N.アイディットの実弟が1960年代から今日までのインドネシア文学を語ったインタビュー記事。

1757

Perubahan iklim – *In memoria!* zamrud khatulistiwa. (Liputan khusus) Tempo 36(41) Dec. 9, 2007: p.54-58, 60-64, 66, 68-71, 74-76, 78-80, 82-87
気候変動はインドネシアに何をもたらしているか。森林伐採と洪水の多発。一方で、旱魃によって水上交通が不可能に。写真多数。

1758

Emil Salim – Ke Mekah, bukan ke Hollywood. (Wawancara) Tempo 36(41)

Dec. 9, 2007: p.142-144, 146

元環境相が京都議定書、気候変動、CO2取引、他を語ったインタビュー記事。

1759

Candu di segala penjuru. (Forum utama) Forum keadilan 17(31) Dec. 9, 2007: p.11-21
17世紀までさかのぼる大麻輸入の歴史を持ち、現在も国際組織による密輸の標的になるインドネシア。検挙を妨げるものは何か。

1760

Di tepi jurang epidemi. (Fokus) Forum keadilan 17(31) Dec. 9, 2007: p.39-49
都市部だけでなく、パプア州の奥地まで感染者が拡大したインドネシアのエイズ。その現状を数値を駆使して解説。

1761

Perubahan iklim – Gerilya *broker* di konferensi Bali. (Lingkungan) Tempo 36(42) Dec. 16, 2007: p.96-98, 100, 102, 104
バリ島で開催された国連気候変動枠組み条約第13回締約国会議と国内外のNGOの活動。CO2取引でインドネシアは18兆ルピアを獲得？

1762

Tamsil Linrung – “Payung hukum Partai Keadilan Sejahtera.” (Wawancara) Forum keadilan 17(32) Dec. 16, 2007: p.62-66
リアウ州で拡大する森林違法伐採。背景に林業相と地方警察の対立？福祉正義党会派国会第4委員会委員に聞く。

1763

Brigjen Polisi Sutjiptadi – “Tak ada perintah mengerem penyidikan.” (Wawancara) Tempo 36(43) Dec. 23, 2007: p.[38]-40, 42
森林違法伐採を取り締まるリアウ州警察長官へのインタビュー。行政および企業家とどのような関係を結ぶか。

1764

Ir. Rachmat Witoelar – “Perjuangan memelihara lingkungan hidup adalah tanggung jawab bersama.” (Wawancara) Forum keadilan 17(33) Dec. 23, 2007: p.62-66

バリ島で開催された国連気候変動枠組み条約第13回締約国会議。インドネシアが直面する課題は何か。環境相に聞く。

1765

Saat ajal di tangan manusia. (Fokus) Forum keadilan 17(34) Dec. 30, 2007: p.45-53

死刑制度存続中の世界64カ国の一つに数えられるインドネシア。最近の死刑執行事例と執行を待つ死刑囚の例。国家は人命を奪う権利を持つか。法律家、宗教指導者に聞く。

2008年（社会、その他）

1766

Bencana yang selalu berulang. (Fokus) Forum keadilan 17(36) Jan. 13, 2008: p.37-45

洪水、土砂崩れなど豪雨被害に毎年苦しむインドネシア。2007年に起った土砂崩れとその被害状況をリスト化。

1767

Otto Soemarwoto – Pemikir & pendekar lingkungan. (Memoar) Tempo 36(47) Jan. 20, 2008: p.36-40, 42-45

1960年代からボゴール地域の環境破壊を憂慮してきた環境学者とその後の道程。

1768

Kisah dari sebuah negeri khayalan. (Forum utama) Forum keadilan 17(37) Jan. 20, 2008: p.11-22

歴代大統領・副大統領にそっくりな俳優が演じるパロディー番組が放送中止に。理由となった法的問題とは何か。

1769

Melawan trauma di taman para raja. (Fokus) Forum keadilan 17(37) Jan. 20, 2008: p.37-45

大津波襲来から3年が経過したアチェ。遺体が見つからない家族はどこで墓参りをするのか。傷跡が今も癒えないアチェをレポート。

1770

Akan kemana putra-putri Soeharto? (Forum utama) Forum keadilan 17(38) Jan. 27, 2008: p.11-22

生死の境にあるスハルト元大統領への法的追及の行方は？国会第3委員会委員、スハルトの弁護士、検事総長に聞く。フィリピンの事例も紹介。

1771

Hendardi – “Jaksa sudah berubah fungsi menjadi pengacara Soeharto.” (Wawancara) Forum keadilan 17(38) Jan. 27, 2008: p.24-28

スハルトは許されるべきか。政府はどのよ

うな法的措置を下すべきか。過去にスハルトが関わった人権侵害事件の取り扱いは？法律・人権擁護協会議長に聞く。

1772

Dari “Investigasi” sampai ke “dungu”. (Forum utama) Forum keadilan 17(39) Feb. 3, 2008: p.11-21

南ジャカルタ地裁がリアウ群島州知事の汚職報道をしたタブロイド雑誌主筆に無罪判決。被告、知事の弁護士、報道関係法律擁護機関代表、国会第3委員会委員に聞く。

1773

Abdul Bari Azed – “Ada target yang harus dicapai.” (Wawancara) Forum keadilan 17(39) Feb. 3, 2008: p.62-66

増え続ける犯罪者の収容所・厚生施設は十分か。違法徴収を生み出す環境の改善法は？法務・人権省事務次官に聞く。

1774

Aura astana para raja. (Fokus) Forum keadilan 17(40) Feb. 10, 2008: p.37-45

ティン夫人の死後12年目に同じ墓所に葬られたスハルト元大統領。近辺にある霊山、マタラム王朝の歴代の王が眠るイモギリ墓地などを紹介。

1775

Tradisi banjir Jakarta. (Forum keadilan) Forum keadilan 17(41) Feb. 17, 2008: p.39-47

1月末から2月初めに降り続いた大雨でジャカルタが再び水浸しに。写真13葉収録。

1776

Andi Mattalatta, SH, M. Hum – “Jangan sampai penyakit lama terulang.” (Wawancara) Forum keadilan 17(42) Feb. 24, 2008: p.62-66

2009年総選挙への政党の参加資格はどう変わるか。犯罪者の更生プログラムがうまく機能しない理由は？法務・人権相に聞く。

1777

Berseluncur di atas lumpur Lapindo. (Laporan utama) Tempo 37(1) Mar. 2,

2008: p.[26]-39

国会の議論では熱泥噴出は掘削のせいではなく災害？一方では、ジョグジャカルタ大地震との関連性も希薄化し、ラピンド社の過失が明確に。同社副社長へのインタビュー収録。

1778

Takdir tak kunjung padam. (Layar) Tempo 37(1) Mar. 2, 2008: p.63-66, 68, 72-74, 76-79

20世紀のインドネシア文学・言語・思想の諸分野で大きな功績をあげ、現在も論争の対象となるS.T.アリシャバーナ。その生涯を振り返る。雑誌『プジャンガ・バル』はインドネシア独立前後にどう性格を変えたか。

1779

Lumpur Lapindo masih misteri. (Fokus) Forum keadilan 17(43) Mar. 3, 2008: p.39-47

熱泥噴出は自然現象か？国会議員、NGO代表、アイルランガ大の環境法研究者に聞く。

1780

Dr. Ir. Wayan Koster, MM – “Pemotongan anggaran pendidikan mengorbankan anak bangsa.” (Wawancara) Forum keadilan 17(43) Mar. 3, 2008: p.62-66

国民教育省の予算の15%をカット。教育関連予算の削減は何をもたらすか。国会第10委員会闘争民主党会派の委員に聞く。

1781

Menara retak di kampus negeri. (Fokus) Forum keadilan 17(46) Mar. 24, 2008: p.35-43

39国立大学の学長たちが新規学生受入選考組織から離脱。その背景に教育の商品化への反発？

1782

Drs. Untung Sugiono, Bc. IP, SH – “Saya tidak main-main terhadap peredaran narkoba di LP.” (Wawancara) Forum keadilan 17(46) Mar. 24, 2008: p.62-66

刑務所の綱紀肅正と刑務官のモラル改善は可能か。法務・人権省更生総局長に聞く。

1783

Tersungkur karena janda. (Forum utama) Forum keadilan 17(47) Mar. 31, 2008: p.11-21

ヘンダルマン検事総長が副検事総長を停職に。これで中銀流動性融資事件の捜査再開が可能に？副検事総長、国会議員、NGO 代表に聞く。

1784

Jawa kontrak di Sarawak. (Intermezo) Tempo 37(6) Apr. 6, 2008: p.61-64, 68-70

マレーシアのサラワクに住む約 5 万人のジャワ人。音楽、舞台芸術などの伝統保護により、アイデンティティを保とうとする気運が強く、政界でも要職に。

1785

Sensor, oh, sensor – Menggugat Lembaga Sensor Film. (Layar) Tempo 37(7) Apr. 13, 2008: p.59-62, 64, 68-70, 72

映画の検閲はまだ必要か。映画界と検閲機関との意見の違いを探る。上映許可に至るメカニズムの不明瞭さは贈収賄行為に直結？

1786

Pembalakan di Ketapang – Asyiknya menjarah rame-rame. (Laporan utama) Tempo 37(8) Apr. 20, 2008: p.102-111

森林違法伐採によって国庫は 32.4 兆ルピアの損害。背後で暗躍すると言われるマフィア、仲買人、違法伐採者、林業省、運輸省、警察、地方政府。西カリマンタン州の事例。

1787

Nyanyian pedih sungai Rokan. (Intermezo) Tempo 37(9) Apr. 27, 2008: p.61-64, 68-70

リアウ州を流れる大河ロカン川を遡った旅でみた近代化と環境破壊。人々の暮らしと当地のイスラムの特質をルポ。

1788

Rumah sakit Indonesia mengarungi era kompetisi. (Suplemen) Tempo 37(10) May 4, 2008: p.[119]-[120], [122], [124], [126], [130], [132], [136]-[138]

改善が進む医療業界のサービス。全国病院協会会長と保健省医療サービス総局長に聞く。

1789

Drs. H. Amidhan – “Dalam perang pun, tempat ibadah tidak boleh dirusak.” (Wawancara) Forum keadilan 18(3) May 18, 2008: p.62-66

アフマディヤ教とアルキヤダ教を禁じる宗教裁定を出したとして、その信者や NGO 団体の批判の矛先となるインドネシア・ウラマ協議会。同協議会議長に聞く。

1790

Berbagai tinta menulis Indonesia. (100 tahun Kebangkitan Nasional) Tempo 37(13) May 25, 2008: p.[22]-30, 32-36, 38-40, 42-50, 52-53, 57-62, 64-68, 70-72, 74, 76-84, 86, 88-90, 92, 94-95, 97-102, 104, 106-110, [112], 114-115, 117-128, 130-144

ブディ・ウトモ結成から 100 年。インドネシアはどのように記されてきたか。政治家、思想家、作家、言語学者、詩人、活動家、ジャーナリスト、外国人研究者らの代表的著作を紐解く。書籍を通して見たインドネシア史。

1791

Peradi – Noda di atas toga. (Hukum) Tempo 37(14) June 1, 2008: p.[33]-40, 42, 44-47

倫理コードに違反したとしてトドン・ムルヤ・ルビス氏を弁護士協会名誉審議会が協会から除名。5 人の弁護士の意見を収録。

1792

Kepulauan Wakatobi – Menengok jantung karang dunia. (Intermezo) Tempo 37(14) June 1, 2008: p.71-75, 80-82

東南スラウェシ州ワカトビ諸島の豊かな自然と人々の暮らしをルポ。カラー写真多数。

1793

Ali Sadikin – Sejumlah tindakan dan cermin. (Obituari) Tempo 37(14) June 1, 2008: p.133-136, 138, 140-141

アリ・サディキン元ジャカルタ市長の生涯と業績を振り返る。白黒写真 12 葉収録。

1794

Advokat, dipecah atau terpecah. (Forum

utama) Forum keadilan 18(5) June 1, 2008: p.11-21

弁護士倫理コードに違反したとして弁護士協会から除名されたトダウン弁護士。協会の決定に不満の弁護士たちは全国会議を開催予定。

1795

Anti tembakau – Lindungi anak dari rokok. (Kesehatan) Tempo 37(15) June 8, 2008: p.47-52

青少年をいかにタバコの害から守るか。関連統計 6 種 (13~17 歳の喫煙率、2005 年~2007 年の生産本数と税収の変化、他) 収録。

1796

Perang melawan pemasanan global. (Info lingkungan hidup) Tempo 37(16) June 15, 2008: p.[53]-[54], [56], [58]

世界における地球温暖化対策と中ジャワ州の一タバコ会社による緑化計画への取り組み。

1797

Senjata api dan psikologi. (Hukum) Forum keadilan 18(9) June 29, 2008: p.27-30

火器を使った犯罪が昨年より 25% 増加。火器所有者が増加するのは威嚇、脅し、力の顕示のためか。犯罪学者と国会議員に聞く。

1798

Remaja-remaja beringas di sudut remang sekolah. (Fokus) Forum keadilan 18(10) July 6, 2008: p.37-45

高止まりする犯罪件数。病んだ社会を反映？犯罪学研究者と児童保護国家委員会委員長に聞く。

1799

Demikianlah narkoba menebus penjara. (Intermezo) Tempo 37(20) July 13, 2008: p.54-62, 64, 68-70, 72

麻薬、覚醒剤関連受刑者が 7 割を占める首都圏の刑務所。麻薬関連ビジネスが刑務所において蔓延する背景を探る。

1800

Mahalnya sekolah pelat merah. (Fokus)

Forum keadilan 18(11) July 13, 2008: p.37-45

国の補助金を受けても、まだ高い公立小・中学校の諸経費。問題の所在を教育評論家に聞く。

1801

Joesoef Isak – Jejak langkah pergulatan pena. (Memoar) Tempo 37(22) July 27, 2008: p.73-76, 80-82, 84

ブル島の政治犯収容所でプラムディアと同室だったジャーナリスト。その過去 80 年の生涯を回顧。

1802

Mengapa Ryan membunuh – Ritual maut si bujang Maijo. (Kriminalitas) Tempo 37(23) Aug. 3, 2008: p.38-42, 44-50

知人 4 人を殺害した青年に心理学者がメスを入れる。ここ 20 年間に起こった他の連続殺人事件 5 件も紹介。

1803

Akal panjang jagal berantai. (Kriminalitas) Tempo 37(24) Aug. 10, 2008: p.99-102

連続殺人事件続報。巧みな勧誘方法でだまされた犠牲者たち。すべて奪い取られた貴重品とオートバイ。動機は金品略奪？

1804

Awas, psikopat di sekitar kita! (Fokus) Forum keadilan 18(15) Aug. 10, 2008: p.37-47

11 人の知人たちを殺害した同性愛者を逮捕。その動機は？犯罪学研究者と社会学者に聞く。15 年間に発生した計 8 件の連続殺人事件をリスト化。

1805

Seto Mulyadi – “Pilih pemimpin yang peduli anak.” (Wawancara) Forum keadilan 18(15) Aug. 10, 2008: p.62-66

子供の人権はどう守られるべきか。児童保護国家委員会委員長に聞く。2007 年に発生した児童人権侵害事件の統計を収録。

1806

Prof. Dr. Fasli Jalal, PhD – “Perguruan tinggi harus berbasis kompetisi.” (Wawancara) Forum keadilan 18(16) Aug. 17, 2008: p.64-68
国立大学の拡張プログラムで私立大学が学生集めに窮する？国民教育省高等教育総局長に聞く。

1807

Hitam putih hukuman mati. (Fokus) Forum keadilan 18(17) Aug. 24, 2008: p.39-47
2008年、7人に対し死刑が執行されたインドネシア。7人の犯行をそれぞれ解説。死刑廃止論をどうみるか。

1808

Asghar Ali Engineer – Surga bukan monopoli Muslim. (Wawancara) Tempo 37(26) Aug. 24, 2008: p.123-126
宗教の多元主義を主張するインド人がインドネシアのアフマディヤ教問題に触れたインタビュー記事。

1809

Rokok haram? (Fokus) Forum keadilan 18(18) Aug. 31, 2008: p.37-45
イ・ウラマ協議会が喫煙をイスラム法上禁ずる宗教裁定を発表予定。反タバコ運動を繰り広げる保健専門家団体の議長に聞く。

1810

Prof. Dr. Moh. Mahfud MD – “Saya pertaruhkan segalanya tetap independen.” (Wawancara) Forum keadilan 18(18) Aug. 31, 2008: p.62-66
憲法裁の将来に向けたビジョンと戦略プログラムは何か。僅差で憲法裁長官に選出されたマフフッド氏に聞く。

1811

John Louis Esposito – Muslim tidak membenci Barat. (Wawancara) Tempo 37(28) Sept. 7, 2008: p.115-118
「西側諸国のイスラム大使」の異名を持つジョージタウン大学教授がインドネシアのイスラムについて語ったインタビュー記事。

1812

Ahli beton di zaman mercusuar. (Intermezo) Tempo 37(29) Sept. 14, 2008: p.57-60, 62, 64, 66-67
インドネシアで多くの建造物と記念碑を設計したシビルエンジニアの作品を写真で紹介。

1813

Siti Fadilah Supari – “Kalau membahayakan, pasti saya umumkan.” (Wawancara) Tempo 37(29) Sept. 14, 2008: p.115-118
汚染乳製品製造会社を公表せず、告訴された保健相が反論を試みたインタビュー記事。

1814

Mahalnya sebuah pengakuan – Kesalahan berjamaah yang terus berlanjut. (Forum utama) Forum keadilan 18(20) Sept. 14, 2008: p.11-21
無実の罪で服役する司法の犠牲者。冤罪はなぜなくなるのか。NGO代表と国家警察委員会委員に聞く。

1815

Drs. Untung Sugiono, Bc. IP, SH – “Banyaknya napi bebas hemat anggaran.” (Wawancara) Forum keadilan 18(20) Sept. 14, 2008: p.62-66
刑務所の収容スペース不足を理由に、仮釈放される服役囚が年々増加。法務・人権省更生総局長に聞く。

1816

Bajak laut – Jejak zaman yang hilang. (Intermezo) Tempo 37(30) Sept. 21, 2008: p.59-62, 64, 66
1600年も前から歴史書に記されてきた東南アジア海域の海賊。略奪行為の陰に、大航海時代以降は反植民地主義的性格も？

1817

Menang berkat vonis rem. (Hukum) Tempo 37(30) Sept. 21, 2008: p.81-84
『テンポ』誌による民間企業の脱税報道に対して企業側が損害賠償請求し、勝訴。事実と判決内容の食い違いを整理。

1818

Habib Luthfi bin Ali bin Yahya – “Nabi tak pernah mengislamkan dengan pedang.” (Wawancara) Tempo 37(30) Sept. 21, 2008: p.115-118

ナフダトゥール・ウラマ内の神秘主義団体の代表者が急進派イスラム、アフマディヤ教、他について語ったインタビュー記事。

1819

Kisruh kuota haji. (Fokus) Forum keadilan 18(21) Sept. 21, 2008: p.37-45

メッカ巡礼者の定員割当の少なさに不満を持つムスリムたちが、自治体を行政裁に告訴。なぜ蘭印時代以降、同じ問題が続くのか。

1820

Melukis pelangi di layar perak. (Layar) Tempo 37(31) Sept. 28, 2008: p.67-70, 72, 74, 76-78, 80-81

アンドレア・ヒラタの人気小説が映画化。小説との違いは何か。登場人物 8 人を写真入りで紹介。リリ監督に聞く。

1821

Lambang dalam pusaran mafia purbakala. (Investigasi) Tempo 37(32) Oct. 5, 2008: p.[55]-61, 64-69

古代遺跡物の盗難ルートを調査中だった考古学者に突然の死。去る 2 月の殺害事件を検証する。ラディア・プスタカ博物館の石像 88 体の内、本物はわずか 33 体。

1822

Sufi kota mencari Tuhan – Merindukan Rumi di Iskandarsyah. (Laporan utama) Tempo 37(32) Oct. 5, 2008: p.[92]-104

都市部で急増するタサーフ（イスラム神秘主義）実践者。急増の背景と様々な行を紹介。3 人の識者の見解を収録。

1823

KH Sahal Mahfudh – “Kita majemuk, kaya budaya dan tradisi.” (Wawancara) Tempo 37(32) Oct. 5, 2008: p.[115]-118

ナフダトゥール・ウラマの最高指導者が、インドネシアのイスラム、アフマディヤ教、喜捨などについて語ったインタビュー記事。

1824

Tragedi orang miskin. (Fokus) Forum keadilan [18](22) Oct. 5, 2008: p.37-45

一人 3 万ルピアの喜捨を求めて集まった数千の村民が支払い場所に殺到し、将棋倒しになり、21 名が死亡。

1825

Kado untuk hakim agung. (Hukum) Tempo 37(33) Oct. 12, 2008: p.91-94

最高裁判事の定年を 70 歳に定めた最高裁判所法をめぐって国会各党派が激しく論争。バギル・マナン最高裁長官に聞く。

1826

Prof. Dr. H. Nasaruddin Umar, MA – “Kita tidak punya kekuatan memaksa.” (Wawancara) Forum keadilan [18](23) Oct. 12, 2008: p.62-66

喜捨受取り時の死亡事故を防ぐには関連法のどこを改正すべきか。宗教省イスラム社会指導総局長に聞く。

1827

Seratus tahun bersama Soledad. (Layar) Tempo 37(34) Oct. 19, 2008: p.55-60, 62, 64

100 年を生き抜いたスマトラ出身の画家の生涯と作品を振り返る。世界のどこで、何年に個展が開かれたかをリスト化。

1828

10 tahun Tempo kembali, 1998-2008. Tempo 37(35) Oct. 26, 2008: p.3-23, [25]-45, [47]-74

スハルト政権崩壊で発禁が解けた『テンポ』誌。その後 10 年の足跡を写真で回顧。同誌ジャーナリストたちの活動を網羅。各界の読者の意見を収録。

1829

Mutilasi yang menjadi tren. (Fokus) Forum keadilan 18(26) Nov. 2, 2008: p.37-45

続発する殺人後の遺体切断。背景に社会秩序の崩壊と生活苦？犯罪心理学者に聞く。

1830

Kontroversi kiai menikahi bocah bau kencur. (Fokus) Forum keadilan 18(27) Nov. 9, 2008: p.37-45

スマラン出身の富裕なイスラム導師が 12 歳の少女を娶り、所有する会社の CEO に任命。婚姻法、児童保護法、労働法に違反も、イスラム法では可能？

1831

Kamala Chandrakirana – “Isu pornografi dipolitisir elit politik.” (Wawancara) Forum keadilan 18(27) Nov. 9, 2008: p.62-66

地域によっては根強い反対運動が生じている反ポルノ法案。女性への反暴力国民委員会委員長の見解を聞く。

1832

Genderang perang melawan preman. (Fokus) Forum keadilan 18(29) Nov. 23, 2008: p.37-45

半月で 3000 人のゴロツキを警察が逮捕。犯罪の証拠品も多数押収。彼らが蔓延る社会的背景は何か。

1833

Abdul Hakim Ritonga – “Tak ada eksekusi mati sesuai harapan.” (Wawancara) Forum keadilan 18(29) Nov. 23, 2008: p.62-66

再審や恩赦を請求する死刑囚 112 人。死刑適用の条件は何か。副検事総長に聞く。

1834

Judi Riau menyerempet Jenderal. (Hukum) Tempo 37(42) Dec. 14, 2008: p.91-94

リアウ州の賭博場を警察が強制捜査し、アチン容疑者を逮捕。警察本庁は賭博行為を見過ごした同地域の過去の警察幹部を取調べ。

1835

Serangan Greenpeace pada pengusaha hutan. (Forum utama) Forum keadilan 18(32) Dec. 14, 2008: p.11-22

シナール・マス社がパームオイルの購入のために森林破壊をしていると一環境 NGO が

批判。2026 年にはジャワ島外の森林が消滅？

1836

Yang penting bebas, lupakan gugatan. (Hukum) Tempo 37(43) Dec. 21, 2008: p.[83]-86

暴行を受けた上、無実の罪を着せられた男 2 人はなぜ警察を告訴しなかったか。1974 年に起こった事件との共通点を探る。

1837

Kisruh dibalik beleid prematur. (Forum utama) Forum keadilan 18(34) Dec. 28, 2008: p.11-22

成立したもののまだ続く最高裁関連改正法をめぐる論争。一 NGO は国会と最高裁の間で密約があったと告発。

2009年(社会、その他)

1838

Menuju korporasi pendidikan. (Fokus) Forum keadilan 17(35) Jan. 4, 2009: p.37-45

学生の大規模なデモを引き起こした教育法人法案の可決。国民教育システム法を骨抜きに?教育界は憲法裁への条文審査請求を準備。

1839

Tragedi hutan Riau. (Fokus) Forum keadilan 17(36) Jan. 11, 2009: p.37-45

リアウ州が13件の森林違法伐採事件の調査を停止。森林破壊の裏に潜む住民=エリート役人=事業者間の癒着構造。

1840

Dr. Fasli Jalal, Ph. D. – “Sebelum usaha hukum, baca dulu UU-nya.” (Wawancara) Forum keadilan 17(36) Jan. 11, 2009: p.62-66

教育法人法案の可決後も続く反対運動。国民教育省高等教育総局長の同法に対する見解。

1841

Kapal tenggelam, bensin tak ada. (Nasional) Tempo 37(48) Jan. 25, 2009: p.29-33

サマリダからパレパレへ向かう客船が沈没。大風による高波が原因か。海面下の地形も影響?

1842

Sisa-sisa Kerinci yang magis. (Intermezo) Tempo 37(48) Jan. 25, 2009: p.[51]-54, 58, 60

クリンチ山付近の村々で伝わる様々な儀礼。村民はスマトラ虎をどのようにみているか。

1843

Sulitnya mengejar duit Tommy. (Hukum) Tempo 37(48) Jan. 25, 2009: p.77-80

英国法廷がトミー・スハルトの海外預金凍結の解除を命令。注目されるインドネシア政府の対抗策。スハルト辞任後の動きを整理。

1844

Sumbangsih perintis kemerdekaan membangun NKRI. (Fokus) Forum keadilan 17(38) Jan. 25, 2009: p.37-45

独立宣言に至る過程で貢献のあった高齢者たちの価値観はどのように生かされるべきか。社会相に聞く。

1845

Sebuah pelajaran dari Trowulan. (Intermezo) Tempo 37(49) Feb. 1, 2009: p.[73]-78, 80-82, 84

マジヤパヒット王朝遺跡公園建設プロジェクトはなぜ中止されたか。2006年6月以降の動きを追う。考古学者たちは何を問題視?

1846

Dr. Paimin Napitupulu, M. Si. – “Statement itu terlalu singkat.” (Wawancara) Forum keadilan 17(39) Feb. 1, 2009: p.60-64

北ジャカルタで起ったプルタミナ給油所の火事の原因と背景は何か。ジャカルタ消防局長に聞く。

1847

Dari tetangga limbah mengalir. (Kriminalitas) Tempo 37(50) Feb. 8, 2009: p.81-84

有毒廃棄物投棄先として外国から狙われるインドネシア。通関書類の改竄はなぜ起るか。

1848

Harifin A. Tumpa – “Kebebasan pers harus dijamin.” (Wawancara) Tempo 37(50) Feb. 8, 2009: p.107-110

新最高裁長官に裁判経費、報道法、最高裁判事の定年、他に対する見解を聞く。

1849

Jerat sesat aliran Satrio Piningit. (Fokus) Forum keadilan 17(40) Feb. 8, 2009: p.39-47

宗教の教えから逸脱した信仰集団はなぜ増え続けるのか。サトリオ・ピニンギット教の教義と関連事件。これまで問題化した8集団。

1850

KH. Makruf Amin – “Korupsi haram, kita

dakwahkan sebagai contoh.” (Wawancara) Forum keadilan 17(40) Feb. 8, 2009: p.62-66

インドネシア・ウラマ協議会が宗教裁定の対象として8議題を討議。同協議会宣教議長に聞く。

1851

Bukan kutukan Tuhan. (Kesehatan) Tempo 37(51) Feb. 15, 2009: p.75-78

世界で3番目に多いハンセン氏病患者を擁するインドネシア。タンゲランとトゥバンでみた患者の足跡と苦悩。

1852

Sabu-sabu buatan ruko (Kriminalitas) Tempo 37(51) Feb. 15, 2009: p.83-86

覚醒剤製造場所を住宅地内の店舗へ移動し、ますます巧妙化する犯罪。僅か10人で1日の売上が80億ルピア?

1853

Batu petir dari bocah Jombang – Mencari sembuh dari “dukun” cilik Ponari. (Fokus) Forum keadilan 17(42) Feb. 22, 2009: p.37-45

貧困世帯でいまだに人気のある祈祷師。小学3年生の祈祷師にすぎた住民たち。不況と医療費の高さが原因か。

1854

Jejak Wallace di pesta Darwin. (Ilmu dan teknologi) Tempo 38(2) Mar. 8, 2009: p.43-52

ダーウィン生誕200年記念行事で賑あう中、注目されるウォーレスの業績。テルナテやマルクで調査した後者が先に進化論へと到達?

1855

Perempuan perempuan bermata merah. (Fokus) Forum keadilan 17(44) Mar. 8, 2009: p.37-45

若い女性による凶悪犯罪が頻発する背景は何か。法律擁護機関の幹部と社会学者に聞く。

1856

RUU Hukum Materiil Peradilan Agama Bidang Perkawinan – Pelaku poligami

bisa dipenjara. (Forum utama) Forum keadilan 17(45) Mar. 15, 2009: p.11-21

宗教裁判所関連の新法案に盛り込まれた刑事罰。一夫多妻、契約婚の扱いはどうなる。第143~150条に記された刑事罰の内容。

1857

Dr. Meutia Farida Hatta Swasono – “Pola pikir kaum perempuan harus berubah.” (Wawancara) Forum keadilan 17(45) Mar. 15, 2009: p.60-64

女性の政治参加、家庭内暴力対策、犯汚職教育はどうあるべきか。ハッタ女性エンパワメント国務大臣に聞く。

1858

Lawan bandit jalanan. (Forum utama) Forum keadilan 17(46) Mar. 22, 2009: p.11-22

警察は大事件の捜査だけでなく路上犯罪にも目を向けるべき? 犯罪学、刑法の各専門家と警察庁高官、イスラム法学者に聞く。

1859

Sungai Silaoinan, suatu hari. (Intermezo) Tempo 38(5) Mar. 29, 2009: p.51-58, 60-61

ムンタイワイ諸島最大の島シブルット島の日常生活を紹介。50年前と比較して何が変わったか。カラー写真13葉収録。

1860

Ada “selingkuh” di balik tertembaknya Nasrudin. (Forum utama) Forum keadilan 17(47) Mar. 29, 2009: p.11-22

路上で銃殺されたナスルディン社長。背景に三角関係? 犯人を身近な人物とみる犯罪学者。

1861

Drs. H. Andi Syamsu Alam, SH, MH – “Wewenang pidana di pengadilan agama bukan masalah.” (Wawancara) Forum keadilan 17(47) Mar. 29, 2009: p.60-64

婚姻に関する刑事罰に宗教裁と地裁はどのように係るか。宗教裁判担当最高裁副長官に聞く。

1862

Sindikata narkoba mengancam kejaksaan. (Forum utama) Forum keadilan 17(48) Apr. 5, 2009: p.11-22

首都警察が覚醒剤売買の容疑で2名の検事を逮捕。検察が押収した一部は市場へ還流？市民に広がる司法、官僚、警察への不信感。

1863

Anak-anak dalam gegap gempita kampanye. (Fokus) Forum keadilan 17(48) Apr. 5, 2009: p.37-45

2008年総選挙法で禁じられているにもかかわらず、キャンペーンに参加する子供たち。娯楽の少なさが一因か。写真15葉収録。

1864

Tragedi Situ Gintung – Keteledoran di tanggul kolonial. (Lingkungan) Tempo 38(7) Apr. 12, 2009: p.40-44, 46-50

蘭印時代に建築された堤防が決壊し、大惨事に。公共事業省と地方自治体が罪の擦り付け合い。国と地方の責任の所在を正す。

1865

Peta Hijau – Peta lokal, jaringan global. (Lanskap) Tempo 38(7) Apr. 12, 2009: p.63-66, 68-69, 72-74

わかりやすい緑色のアイコンを用い、隠れた観光スポットに内外の観光客を誘うグリーンマップ。公共交通機関も緑色で表示。

1866

Tragedi situ-situ kerontang. (Fokus) Forum keadilan 17(49) Apr. 12, 2009: p.37-45

貯水池から水がなくなり、他の目的に転用されたことが豪雨後の堤防決壊につながった？多数に及ぶ責任を負うべき機関と団体。

1867

Setitik asa dari Pegunungan Tengah. (Intermezo) Tempo 38(8) Apr. 19, 2009: p.53-60

パプア州の山間に位置する近代化から取り残された村の生活をルポ。写真8葉収録。

1868

Mengurai benang kusut organisasi advokat. (Fokus) Forum keadilan 17(50) Apr. 19, 2009: p.37-45

弁護士を受け皿として2つの全国組織が並立。対立解消の可能性はあるか。両組織の幹部に聞く。

1869

Dari situ maut mengintai. (Lingkungan) Tempo 38(9) Apr. 26, 2009: p.43-46

堤防付近に家を持つ住民を震え上がらせた南タンゲラン貯水池堤防の決壊。首都圏に200ある貯水池のうち安全なものは1割。

1870

Ketika jaksa dan polisi beradu kuasa. (Forum utama) Forum keadilan 18(1) Apr. 26, 2009: p.12-22

覚醒剤の売買容疑で一旦逮捕されたものの、最後は釈放された2名の検事。司法関係者が押収した覚醒剤を売り、または自ら使用するのとはなぜか。検察と警察の法務担当者に聞く。

1871

Ketulusan di balik bencana. (Fokus) Forum keadilan 18(2) May 3, 2009: p.37-45

水害、土砂崩れなどの自然災害にさらされる大都市。災害克服に関する2007年法律第24号の施行で発生を抑えることは可能か。

1872

Drama Antasari – Akibat pesona gadis golf. (Laporan utama) Tempo 38(11) May 10, 2009: p.94-99

アンタサリ汚職撲滅委員会委員長が一民間企業社長の殺害に関与か。氏は渡航禁止と停職処分に。3月14日以降の捜査を追う。

1873

Jalan panjang jaminan produk halal. (Fokus) Forum keadilan 18(3) May 10, 2009: p.37-45

住民を苛立たせる牛肉と偽った豚肉加工食品の蔓延。ウラマ協議会の宗教裁定委員会委員長に聞く。

1874

Berembuk untuk terumbu karang. (Lingkungan) Tempo 38(12) May 17, 2009: p.47-50, 52, 54

100以上の国々の代表がマナドに集結し、世界海洋会議を開催。サンゴ礁を破壊する海水の酸性化はなぜ起こるか。

1875

Panen musim gugur. (Investigasi) Tempo 38(12) May 17, 2009: p.[59]-70, 72

ジャカルタだけで年約10万件と言われる違法堕胎の現状を探る。保健省法務局長と著名産婦人科医に聞く。

1876

Kasus Antasari – Bukan sekadar gadis caddy. (Laporan utama) Tempo 38(12) May 17, 2009: p.[152]-162, 164

企業家殺害の背景に見え隠れする国家機関の影。キャディをめぐる三角関係は本当の殺害動機ではない？

1877

Tiga lakon di sekitar Antasari – Bukan sekedar perkara selingkuh. (Forum utama) Forum keadilan 18(4) May 17, 2009: p.11-24

アンタサリ汚職撲滅委員会委員長が社長殺害を命令か。両者の関係は密接だった？両者の弁護士と首都警察広報部長に聞く。

1878

Chandra Hamzah – “Pak Antasari menyerahkannya kepada kami.” (Wawancara) Forum keadilan 18(4) May 17, 2009: p.60-64

アンタサリ氏を欠き、4人になった汚職撲滅委員会指導部。チャンドラ・ハムザ同委員会副委員長に現状を聞く。

1879

Penyelamatan biota laut. (Lingkungan) Tempo 38(13) May 24, 2009: p.[49]-52

気候変動に関する国連会議に向けて73カ国・11国際機関による合意文書を作成した世界海洋会議。サンゴ礁の環境悪化に歯止め？

1880

Tradisi riset perguruan tinggi – Agar para periset tak kesepian. (Edisi khusus pendidikan) Tempo 38(14) May 31, 2009: p.60-64, 66-72, 74-76, 78-80, 82-90, 92, 94-96, 98, 100-102, 104-105

インドネシアの大学は各分野でどのような研究を実施しているか。専門分野別に解説。地域別にみた高等教育機関ベスト7。

1881

Trend gratis pengacara tenar – Mencari sensasi, kewajiban, atau pro bono. (Forum utama) Forum keadilan 18(6) May 31, 2009: p.11-22

富裕者を弁護するために家にまで押しかける弁護士たち。しかも経費無料で？一方では貧困層の弁護を重視する人権派弁護士も。

1882

Petaka di langit cerah. (Fokus) Forum keadilan 18(6) May 31, 2009: p.40-47

101人の死者を出した空軍機の墜落。頻発するのはメンテナンスの不備が原因？2005～2009年の軍用機事故を振り返る。

1883

Prof. Dr. Valerine JL Kriekhoff, SH, MA – “Jangan benturkan hukum negara dengan hukum adat.” (Wawancara) Forum keadilan [19](7) June 7, 2009: p.62-66

部族内紛争は慣習法と近代法のどちらで解決されるべきか。最高裁にまで上がった慣習に基づく紛争も存在。最高裁判事に聞く。

1884

Kasus Prita Mulyasari – Skandal Omni International Hospital membungkam jaksa. (Forum utama) Forum keadilan [19](8) June 14, 2009: p.37-45

一病院での治療に対し、不満をメールで訴えた患者をタンゲラン地裁が身柄拘束。名誉毀損には相当しない？情報・電子取引関連法律および刑法典の条文を点検する。

1885

3 tahun lumpur Lapindo. (Lingkungan)

Tempo 38(16) June 14, 2009: p.[53]-62
熱泥噴出から3年を経過したシドアルジョ
県。被害の拡大状況を写真、統計を用いて解
説。増加するうつ病患者。一進一退する民事・
刑事裁判。

1886

Ada Prita dalam penjara. (Hukum)
Tempo 38(16) June 14, 2009: p.73-76,
80-81
一病院の名前を汚したとして電子メール送
信者を逮捕、裁判に発展。電子媒体情報の内
容に対して刑事罰を定めた法律は見直しが必要か。

1887

Coreng-moreng polri di mata Amnesty
International. (Forum utama) Forum
keadilan [19](11) July 5, 2009: p.11-22
アムネスティがインドネシア警察の容疑者
への暴行、セクハラ、ゆすりを非難。警察関
係者2名と犯罪学者1名に聞く。

1888

Hamzah Tadjah, S.H., M.H. – “Integritas
moral belum tangguh.” (Wawancara)
Forum keadilan [19](11) July 5, 2009:
p.60-64
醜聞が続くインドネシアの検察。2008年だ
けで組織内の99人が重い懲戒処分。副検
事総長に聞く。

1889

Tambal-sulam membangun Jakarta.
(Lanskep) Tempo 38(22) July 26, 2009:
p.63-66, 68-70, 72, 74-76. 78
間に合わない可能性も出てきたジャカルタ
の長期都市計画策定。洪水対策、海岸部の整
備はどうなる。

1890

Gesekan jalan terus. (Hukum) Tempo
38(22) July 26, 2009: p.99-105
大統領が調整にあたって、なかなか解消
しない司法関連機関間の対立。ヘンダルマン
検事総長に聞く。

1891

Peradilan ngawur bocah penyemir sepatu.
(Forum utama) Forum keadilan [19](14)
July 26, 2009: p.11-22
賭博を行ったかどでタンゲラン地裁で裁か
れる靴磨きの児童たち。汚職犯罪よりも長い
5年の禁錮の可能性も。法解釈のどこが問題
か。

1892

Rumah tahanan berkalang masalah.
(Fokus) Forum keadilan [19](14) July
26, 2009: p.37-45
収容者が過密なため、暴力が絶えない刑務
所。ジャカルタでは4780人の収容能力に対
し、1万3100人を収容。刑務官に対応策を聞
く。

1893

Cerita di balik embargo alutsista. (Fokus)
Forum keadilan [19](15) Aug. 2, 2009:
p.37-45
インドネシアが国産弾道ロケットの打ち上
げに成功。国立航空・宇宙研究所の女性研究
者2名に聞く。

1894

Korps Adhyaksa memoles citra. (Fokus)
Forum keadilan [19](17) Aug. 16, 2009:
p.45-53
創設から49年経った検察庁。倫理コード
違反、汚職など醜聞が絶えない中、官僚制度
改革はどこまで進んだか。

1895

Untuk sebuah ijab yang sah. (iQra)
Tempo 38(27) Aug. 30, 2009: p.67-74
インドネシアを代表する漫画家の一人トゥ
グ・サントソ。散逸していた代表作2点(マ
ハバーラタ、バラタユダ)を刊行。

1896

Tamat atau selamat? – Dua peluru
pembungkam Nero. (Laporan utama)
Tempo 38(27) Aug. 30, 2009: p.[76]-84, 86
ナスルディン社長殺害事件の裁判が開始。
事件前の2009年1月から取り調べに至るま
でのクロノロジー収録。

1897

Dialog buntu kasus LDII. (Fokus) Forum keadilan [19](21) Sept. 13, 2009: p.37-45

断食月のイスラム行事をめぐってその参加者と住民との間で衝突。イ・イスラム布教機関 (LDII) は邪教グループ? 襲撃の背後に扇動者?

1898

Pesantren mandiri – Wajah lain pondok pesantren. (Laporan utama) Tempo 38(31) Sept. 27, 2009: p.46-54, 56-57, 60, 62, 64-66

イスラムの教義だけでなく、ビジネス、緑化事業、畜産なども教えることで地域振興の先駆となりつつあるイスラム寄宿学校 (プサントレン)。8校の活動を紹介。2人の指導者へのインタビューとコラム記事1本収録。

1899

Berburu naskah tua. (Fokus) Forum keadilan [19](22) Sept. 27, 2009: p.37-45

高値で外国に売られ、保存の危機に瀕するインドネシアの古文書。アーキビストに文書の内容と売買の動機を聞く。

1900

Padang 30 September – Petaka di ranah Minang. (Laporan utama) Tempo 38(33) Oct. 11, 2009: p.[26]-36

西スマトラ州の州都パダンを襲った大地震。オーストラリアプレートが沈み込む線上で約200年間に発生した地震を図示。州内の被害統計 (死亡者数、全壊・半壊戸数) も収録。

1901

‘Arisan’ kematian di Bululangkan. (Intermezo) Tempo 38(34) Oct. 18, 2009: p.63-68, 70

スラウェシ島のトラジャ人社会で続く葬礼の儀式をレポート。11年前に埋葬された死者の衣替えの様子を写真とともに解説。

1902

Sidang Antasari Azhar – Dakwaan berlubang dan pasal berisiko. (Laporan utama) Tempo 38(34) Oct. 18, 2009: p.100-104, 106-109

ナスルディン社長殺害の罪に問われるアンタサリ容疑者。証人すべてが容疑者となった殺人事件の検証は可能か。キャディとの三角関係はどう生まれたか。2004年以降の経緯を図示。

1903

Taipan pembunuh massal di hotel Ambacang. (Fokus) Forum keadilan [19](24) Oct. 18, 2009: p.37-45

パダン大地震で全壊し、200人以上の犠牲者が出たアンバチャン・ホテル。法律が遵守されていれば崩れることはなかった? 都市工学専攻の研究者に聞く。

1904

Antasari akhirnya mulai melawan. (Forum utama) Forum keadilan [19](25) Oct. 25, 2009: p.11-22

アンタサリ被告が新証言。殺人の黒幕に仕立てるシナリオがあった? ウリップ検事への贈賄事件に最高検指導部が関与か。

1905

Ketika saksi mahkota mencabut BAP. (Forum utama) Forum keadilan [19](26) Nov. 1, 2009: p.11-22

ナスルディン社長殺害事件の被告たちが他の1名の被告への証言を拒否。アンタサリ裁判への影響は?

1906

Dr. Daoed Joesoef – “Pendidikan kita mengkhianati Sumpah Pemuda.” (Wawancara) Forum keadilan [19](27) Nov. 8, 2009: p.60-64

インドネシアの教育のどこが問題で、どう変えていくべきか。元教育文化相 (1978~1983年在任) に聞く。

1907

Irjen Pol. Drs. Imam Sudjarwo M. Si – “Mengubah paradigma kekuasaan menjadi pelayanan.” (Wawancara) Forum keadilan [19](28) Nov. 15, 2009: p.60-64

創設から64年が経過した警察機動隊。テロ・国内紛争・自然災害への対処はどう行わ

れるべきか。同長官に聞く。

1908

Otak pembunuh Nasruddin masih berkeliaran. (Forum utama) Forum keadilan [19](29) Nov. 22, 2009: p.11-21

ナスルディン社長殺害容疑者の1人が、殺害はアンタサリを陥れるために画策されたと言証。一方でナスルディンの妻の証言はそれを完全否定。

1909

Pendekar lingkungan beralis perak. (Memoar) Tempo 38(43) Dec. 20, 2009: p.59-64, 66, 68-69

スハルト政権下で要職を歴任したエミル・サリム元環境相の足跡をたどる。写真9葉収録。

1910

Kaleidoskop 2009 – Tahun ironi, tahun korupsi. Tempo 38(44) Dec. 27, 2009: p.63-68, 70-72, 76-80, 82-86, 88, 90-94, 96-98, 100-104, 106-110, 112

2009年を写真で振り返る。センチュリー銀事件、2009年総選挙、アンタサリ裁判、パダン大地震、米系ホテル爆弾テロ、他。

1911

Pemerasan oleh rumah sakit seperti Omni. (Forum utama) Forum keadilan [19](34) Dec. 27, 2009: p.11-22

病院に対する名誉毀損で2億400万ルピアの損害賠償を命じられた元患者。民事訴訟は取り下げたが、刑事訴訟は取り下げない病院側の意図は何か。

1912

Perang melawan jago merah. (Fokus) Forum keadilan [19](34) Dec. 27, 2009: p.37-45

2009年に800件の火災が起こったジャカルタ首都特別州。その原因と同州の土地区画整理を考える。

2010年(社会)

1913

Siti Fadilah Supari – “Kita belum ada aturan tentang penamaan internasional pada rumah sakit.” (Wawancara) Forum keadilan [19](35) Jan. 3, 2010: p.60-64

病院と患者の間で生じたトラブルをどう解決するか。国立病院民営化の是非は？前保健相に聞く。

1914

Abdurrahman Wahid (1940-2009) – Sang pendobrak dari Tebuireng. (Obituari) Tempo 38(46) Jan. 10, 2010: p.103-110, 112-113

第4代インドネシア共和国大統領アブドゥルラフマン・ワヒドの69年の生涯と功績を振り返る。写真10葉、コラム記事1本収録。

1915

Coreng Cikeas – Fulus Sampoerna dan koran Istana. (Politik) Tempo 38(47) Jan. 17, 2010: p.27-33

ユドヨノ大統領の親族と古い友人が出版する新聞に有力企業家から巨額の援助？新聞社のオーナーに聞く。

1916

Tambang emas Bombana. (Lingkungan) Tempo 38(47) Jan. 17, 2010: p.45-50

東南スラウェシ州における金採掘で河川が水銀汚染？海岸もニッケル採掘で赤い泥に覆われる。エコシステムの破壊で水田も半減。

1917

Pondok Bambu rasa istana. (Investigasi) Tempo 38(47) Jan. 17, 2010: p.84-96

検察官への贈賄で5年の刑に服するアルタリタの豪華な刑務所生活。エアコン付きの部屋から所有する企業の従業員に仕事の指示。本人と刑務担当総局長へのインタビュー収録。

1918

Tarik-menarik Susno. (Nasional) Tempo 38(48) Jan. 24, 2010: p.[27]-31

ナスルディン社長殺害事件に関し、上司の

許可なく裁判所で証言したススノ前警察犯罪捜査機関長官。氏へのインタビュー収録。

1919

Herman Sarens Sudiro – Akhir perburuan jenderal licin. (Laporan utama) Tempo 38(49) Jan. 31, 2010: p.116-122, 124-125
40 年前に起こった防衛省の土地取引に関連して権力濫用の廉で手配されていたヘルマン退役准将を身柄拘束。一退役軍人の土地はなぜ収用されたか。

1920

Tuntutan mati bermuatan pesan politik. (Forum utama) Forum keadilan [19](39) Jan. 31, 2010: p.11-22
ナスルディン社長殺害容疑で、検察がアンタサリと実行犯ウィリアルディに死刑を求刑。証拠は十分か。二人の弁護士に聞く。

1921

Kemiskinan biang kejahatan. (Fokus) Forum keadilan [19](39) Jan. 31, 2010: p.37-45
1990 年代半ば以降、性交渉を拒んだ浮浪児計 10 人を虐殺した犯人を逮捕。浮浪児の統括役はなぜ犯行に到ったか。専門家 2 名に聞く。

1922

Patrialis Akbar, SH – “Semua pihak harus diperlakukan sama dan obyektif.” (Wawancara) Forum keadilan [19](39) Jan. 31, 2010: p.60-64
全国で 9 万人の収容能力しかない刑務所に 13 万人を収容。一方で、特定受刑者の豪華な部屋も明るみに。法務・人権相に聞く。

1923

Daoed Joesoef – Kontroversi sang menteri. (Memoar) Tempo 38(50) Feb. 7, 2010: p.[63]-66, 68-71
戦略国際問題研究所創立者の一人で、教育・文化大臣 (1978~83 年) を務めたダウド・ユスフが自らの足跡を振り返った回顧録。

1924

Kejahatan *cyber* kian ganas di 2010.

(Fokus) Forum keadilan [19](40) Feb. 7, 2010: p.35-43

ATM から不正に資金を引き出す犯罪が多発。外国の犯罪ネットワークが関与？急増が予想される電子商取引への犯罪対策を追う。

1925

Antasari di babak akhir. (Laporan utama) Tempo 38(51) Feb. 14, 2010: p.84-93
まもなく下されるアンタサリへの判決。検察の主張どうり、殺害に関与しているか。弁護チームが言う謀略に組み入れられただけか。ナスルディン殺害実行犯へのインタビュー収録。

1926

Hukum yang menjauh dari keadilan. (Fokus) Forum keadilan [19](41) Feb. 14, 2010: p.43-51
スイカやカカオの実を盗んだ者を裁判にかける必要があるか。犯罪学者と児童保護国家委員会幹部に聞く。

1927

Vonis Antasari – Ramai-ramai menuju banding. (Hukum) Tempo 38(52) Feb. 21, 2010: p.43-46
南ジャカルタ地裁がアンタサリに 18 年の判決。その根拠に迫る。当人は事実と証拠品を無視していると控訴の構え。

1928

Putusan mengecewakan dari PN Jakarta Selatan. (Forum utama) Forum keadilan [19](42) Feb. 21, 2010: p.11-21
アンタサリに下った禁錮 18 年の判決。殺人事件の黒幕はアンタサリ以外に考えられないとする検察と判事審議会の一貫性のなさを批判する弁護士。

1929

Sengketa rumah dinas TNI. (Fokus) Forum keadilan [19](42) Feb. 21, 2010: p.37-45
蘭印時代の軍の官舎からの立ち退き請求で対立する居住者と当局。一方で大きく不足する兵士用住宅。国軍司令官に聞く。

1930

Peraturan konten multimedia – Sensor lewat kontrol kontan. (Media) Tempo 38(53) Feb. 28, 2010: p.[45]-48, 50
マルチメディア・コンテンツ関連大臣令の成立で報道の自由はどうか。ティファトゥル通信・情報大臣に聞く。

1931

Sampahmu, harimaumu. (Intermezo) Tempo 38(53) Feb. 28, 2010: p.65-69, 72, [74]
ゴミ最終集積場の崩壊で200人が死亡した惨事から5年経過したバンドン。ゴミの有効利用に取り組む動きを迫る。

1932

Nikah siri – Hidup lagi karena siri. (Hukum) Tempo 38(53) Feb. 28, 2010: p.101-104
重婚や婚姻期間を限った関係に厳しい刑罰を定めた婚姻関係宗教裁判所法案。第144条～149条、151条に記された刑罰対象をリスト化。

1933

Beleid penolak madu. (Fokus) Forum keadilan [19](43) Feb. 28, 2010: p.37-45
政府機関へ未登録の婚姻に対する罰則を規定した婚姻関連法案とそれに反対するイスラム導師。論争の種となっている条文を収録。

1934

Ketika waktu berhenti di Cimeri. (Lingkungan) Tempo 39(1) Mar. 7, 2010: p.[43]-46
西ジャワ州バンドン県の一村で大規模な地滑り。茶畑で働く19人の労働者と家族が犠牲に。行方不明者は24人。

1935

Modus operasi dokter asing tak resmi. (Forum utama) Forum keadilan [19](44) Mar. 7, 2010: p.11-22
営業許可証なしにインドネシアで医療を続ける外国人医師たち。その現状と法律上の問題を探る。国会第9委員会委員と法律家に聞く。

1936

Dua wajah San Keuw Jong. (Intermezo) Tempo 39(4) Mar. 28, 2010: p.53-58, 60
西カリマンタン州シンカワン市を拠点に全国で祝われた中国旧正月のチャブ・ゴ・メ祭。同市に住む中国系住民たちの半世紀を振り返る。写真10葉収録。

1937

Aturan antirokok – Asap (masih) mengepul di sekitar kita. (Ekonomi) Tempo 39(4) Mar. 28, 2010: p.85-94
タバコのコマーシャルを禁止する法案を提出した保健省。一方で他の省は企業への損害や失業者増大の懸念を理由に反対。イスラム団体の宗教裁定も「禁止行為(haram)」と「推奨されない(makruh)」で二極化。

1938

Sampah antara petaka dan berkah. (Fokus) Forum keadilan [19](47) Mar. 28, 2010: p.37-45
ゴミ最終集積場のゴミ山崩壊で多くの死傷者を出したボゴール県。政府施策のどこが問題か。バリ島とブカシ県ではゴミを利用した発電所が稼動。

1939

Tren tato – Tato menolak mati. (Gaya hidup) Tempo 39(7) Apr. 18, 2010: p.[65]-68, 70, 72-73
インドネシアの大都市で流行する刺青。多くの芸能人が惹かれる理由はどこにあるか。カラー写真11枚収録。

1940

Prof. Dr. Der Soz. Gumilar Rusliwa Somantri – “Pembatalan UU BHP tak pengaruhi status BHMN UI.” (Wawancara) Forum keadilan [19](51) Apr. 25, 2010: p.60-64
憲法裁が大学の教育法人化を定めた法律を違憲と判断。同法の土台にネオリベラルな思想が存在？インドネシア大学学長に聞く。

1941

Dulu perempuan, kini laki-laki. (Hukum) Tempo 39(11) May 16, 2010: p.[85]-88

女性でありながら男性と偽って娘と結婚したと訴えられたアルテル。氏の弁護士は登記ミスと主張。外見は男でありながら、警察のDNA鑑定では女性。

1942

Hotman Paris Hutapea – “Dosa pengacara terbesar adalah kemunafikan.” (Wawancara) Forum keadilan [20](3) May 16, 2010: p.60-64

トダウン・ムルヤ・ルビス弁護士は人権擁護を掲げながら実際は悪徳企業家を擁護している？—シニア弁護士に聞く。

1943

Secangkir kopi untuk Havelaar. (Intermezo) Tempo 39(16) June 20, 2010: p.71-74, 76-80

19世紀のジャワにおける強制栽培制度を批判したオランダ人作家が母国で観光の呼び物に。任地であったルバック県では論争も。

1944

Culik, waspadai kejahatan sindikat. (Hukum) Tempo 39(17) June 27, 2010: p.39-42

2010年1月から5月までに67件発生した児童誘拐事件。推測される5種類の犯行動機。

1945

Demi gambut kembali sehat. (Lingkungan) Tempo 39(17) June 27, 2010: p.71-74

1990年代半ばに始まり、1999年に中止となった中カリマンタン州の湿地再生・農地化プロジェクト。現在の様子をルポ。

1946

Abdul Haris Semendawai, SH., LLM – “Presiden mesti memediasi LPSK dengan Polri.” (Wawancara) Forum keadilan [20](10) July 4, 2010: p.60-64

証人・犠牲者保護機関の設立理由とその任務は何か。ススノ容疑者をめぐる警察との関係は？同機関の所長に聞く。

1947

Merawat Raden Sareh. (Layar) Tempo 39(19) July 11, 2010: p.69-74, 76-78, 80

19世紀に数々の名画を残したラデン・サレに関するセミナーがジャカルタで開催。蘭印時代の歴代の総督やディポネゴロ王子などを描き、150万米ドルの値が付く作品も。ヨーロッパでの芸術活動の足跡を追う。

1948

Video mesum – Ke hulu mengejar sang penyebar. (Nasional) Tempo 39(20) July 18, 2010: p.27-31

3人の有名人が演じるポルノビデオがインターネット上に流失。女性2人は容疑者に。最初に流した犯人は誰か。警察の捜査法は？

1949

Mencari wajah ramah pantai Jakarta. (Tata kota) Tempo 39(20) July 18, 2010: p.59-69

北ジャカルタの海岸部の干拓を盛り込んだ2030年までの首都区画整理計画。漁師たちの生活は無視され、20年間地盤が沈下する地区も出現か。住民たちは環境に配慮した再計画を要望。

1950

Buat apa ada Komisi Yudisial? (Forum utama) Forum keadilan [20](12) July 18, 2010: p.11-22

悪徳判事を野放しにする司法委員会とその権限強化を目的とした改正法。同委員会委員長、国法学者、NGOの法律研究者に聞く。

1951

Kuldesak lumpur Lapindo. (Fokus) Forum keadilan [20](13) July 25, 2010: p.37-45

熱泥流出から4年経過し、今も次々に発生する社会問題。乞食や娼婦になった者も。経済面の損失を数字で解説。

1952

Nestapa anak negeri. (Fokus) Forum keadilan [20](14) Aug. 1, 2010: p.37-45

児童保護関連法令が数多く成立したにもかかわらず、増える児童犯罪とストリートチルドレンの数。児童たちが直面する問題を専門家に聞く。

1953

Hakim-hakim pilihan Tempo – Para penegak langit runtuh. (Liputan khusus) Tempo 39(24) Aug. 15, 2010: p.55-73, 76-77

『テンポ』誌が、贈賄や権力の介入をはねつけ、司法界の希望となる人物4人を紹介。コラム記事「模範判事」収録。

1954

Pesona miras oplosan. (Fokus) Forum keadilan [20](19) Sept. 5, 2010: p.37-45

メチルアルコール入りの合成酒を飲んで死亡、または失明する人々が急増。酒税の200%増が一因か。薬品・食品監査機関所長に聞く。

1955

Linda Amalia Sari Gumelar – “Perempuan dan anak Indonesia masih rentan jadi korban *trafficking*”. (Wawancara) Forum keadilan [20](19) Sept. 5, 2010: p.60-64

女性や児童の人身売買が起こる背景は何か。女性エンパワーメント・児童保護担当国務相に聞く。

1956

Banda – Sebuah duka pariwisata. (Intermezo) Tempo 39(28) Sept. 12, 2010: p.51-54, 56-58

豊かな観光資源を持つバンダ諸島を写真で紹介。17世紀以降の遺跡やハッタとシャフリルの流刑地跡も。

1957

Blambangan yang disingkirkan. (Intermezo) Tempo 39(29) Sept. 19, 2010: p.[45]-53

13世紀から18世紀まで存在したジャワ島最後のヒンドゥー王国に関する英文書籍の内容を紹介。著者へのインタビュー収録。

1958

Habib di Nusantara – Malam minggu bersama habib. (Laporan utama) Tempo 39(29) Sept. 19, 2010: p.76-90

注目される預言者マホメットの子孫たち。その説話にはどのような特色があるか。マホ

メット以降の系図と子孫たちの経歴を収録。

1959

Kurir narkoba – Perempuan muda di jalur narkoba. (Kriminalitas) Tempo 39(30) Sept. 26, 2010: p.75-80

覚せい剤の運び屋として狙われる若い女性たち。フェイスブックやツイッターを使うケースも。密輸の国際ルートを図示。

1960

Memindahkan ibukota Indonesia. (Fokus) Forum keadilan [20](21) Sept. 26, 2010: p.37-43

過度の人口集中による弊害で首都移転計画が急浮上。ジョグジャカルタ、プキット・ディング、パランカ・ラヤなど、実現しなかった計画を含めて首都移転の歴史的背景を解説。

1961

Yang terpapas dan yang terhempas – Presiden dipermalukan karena lalai. (Forum utama) Forum keadilan [20](22) Oct. 3, 2010: p.11-23

実際にはユドヨノ＝カラ政権の終わりと同時に任期が切れていたヘンダルマン検事総長。この憲法裁判決をユスリル元司法・人権相はどう受け止めたか。

1962

Mohammad Fajrul Falaakh – “MK justru merusak independensi penegakan hukum.” (Wawancara) Forum keadilan [20](22) Oct. 3, 2010: p.24-28

大統領は検事総長の任期の違法性を指摘した憲法裁判決にどう対応すべきか。ガジャマダ大学国法学者に聞く。

1963

Jakarta, ibukota yang sakit. (Fokus) Forum keadilan [20](22) Oct. 3, 2010: p.43-51

洪水、海岸浸食、地盤沈下などの災害に見舞われ続けるジャカルタ。首都を沈めない抜本的政策は何か。

1964

Misteri ayat tembakau – Salah ketik atawa

karena ketahuan. (Laporan utama) Tempo 39(32) Oct. 10, 2010: p.88-94, 96-98

保健法の中で削除されたタバコが依存物質を含むという一文。タバコ栽培者、禁煙NGO、国会内保健委員会委員長はどう動いたか。

1965

Pengadilan tak berwibawa, Ampera pun berdarah. (Forum utama) Forum keadilan [20](23) Oct. 10, 2010: p.11-23

公判中のジャカルタ地裁前で発生したヤクザ同士の衝突で3人死亡。裁判所の腐敗と判決を買おうとする国民の意識に根源の問題？

1966

Darmono – “Saya tak perlu takut atau segan.” (Wawancara) Forum keadilan [20](23) Oct. 10, 2010: p.60-64

大統領決定でヘンダルマン検事総長が停職に。新たに任命された総長代行は検察が直面する課題にどう取り組むか。

1967

Main kayu kerabat istana – Lobi kayu lingkaran istana. (Laporan utama) Tempo 39(34) Oct. 24, 2010: p.26-32, 34-37

森林違法伐採の受け皿になった容疑で裁判に掛けられる企業のトップたち。大統領の義姉がその救済のために警察や林業省に介入か。スマリンド社の持株状況を図示。

1968

Menemani hingga pengujung hidup. (Kesehatan) Tempo 39(34) Oct. 24, 2010: p.51-54

十分な発展がみられない末期医療患者の介護。末期エイズ患者や末期小児がん患者の介護の現状を紹介。

1969

Lima abad devosi – Tuan Ma. (Intermezo) Tempo 39(34) Oct. 24, 2010: p.65-68, 70-72, 74, 76-77

フローレス島東部の町で500年間続く最古のカトリック儀礼。マリア崇拝は土着の信仰とどのように融合したか。写真14葉収録。

1970

Perusahaan-perusahaan perusak hutan di Papua. (Forum utama) Forum keadilan [20](25) Oct. 24, 2010: p.11-22

西パプア州で発生した洪水で千人以上が行方不明に。3企業の森林違法伐採が原因か。一国会議員と林業省の意見が対立。

1971

Drainase buruk, banjir makin menjadi. (Gaya hidup) Tempo 39(35) Oct. 31, 2010: p.49-52, 54, 56-57

排水施設の規模が需要に追いつかず、洪水に見舞われるジャカルタ首都特別州。ジョグジャカルタ市との違いは何か。

1972

Tsunami Mentawai – Suatu malam di tanah para dukun. (Laporan utama) Tempo 39(36) Nov. 7, 2010: p.[26]-37

415人の死者と128人以上の行方不明者を出したムンタワイ諸島の津波。津波警報がなかった理由は？パダン市の被害予測図収録。

1973

Merapi meletus – Sujud terakhir Gareng Kinahrejo. (Laporan utama) Tempo 39(36) Nov. 7, 2010: p.39-42, 44-47

ムラピ山噴火による600度の噴煙雲に巻き込まれ36人が死亡。ジャワ王宮文化と繋がったムラピ山の護り主も下山せずに死亡。

1974

Menjerat penabur asap. (Fokus) Forum keadilan [20](27) Nov. 7, 2010: p.39-47

農地を広げようとする地元人と企業。森林火災を引き起こす最大の原因はどちらにあるか。林業省の担当局長に聞く。

1975

Merapi meletus – Lari dari zona 20. (Nasional) Tempo 39(37) Nov. 14, 2010: p.27-31

噴火が収まらないムラピ山。火山灰が半径30キロまで降り注ぐ。カラー写真7葉収録。

1976

Geng reman van Jakarta. (Investigasi)

Tempo 39(38) Nov. 21, 2010: p.[52]-56, 58, 60-64, 66

ジャカルタのヤクザ組織の間で繰り上げられる抗争。1990年代後半以降にヤクザが絡んだ事件を25件リスト化。

1977

Menguji wadah tunggal advokat. (Hukum) Forum keadilan [20](29) Nov. 21, 2010: p.26-29

インドネシア弁護士協会は唯一の弁護士統括組織か。他の2団体が憲法裁判所に条文審査を行うよう提訴。各々の側の代表に聞く。

1978

'Robohnya' rutan kita. (Fokus) Forum keadilan [20](29) Nov. 21, 2010: p.37-45

大事件で拘禁中の容疑者たちが拘置所から簡単に抜け出し、自由に外泊できるのはなぜか。警察と法務省の担当者に聞く。

1979

Memperebutkan paus di Laut Sawu. (Intermezo) Tempo 39(39) Nov. 28, 2010: p.49-54, 56-57

東ヌサトゥンガラ州サウ海で繰り上げられるクジラ漁をルポ。クジラの魂を呼び寄せる儀礼も紹介。カラー写真5葉収録。

1980

Pemerasan oleh oknum jaksa – Makin galak dengan memo Darmono. (Kriminalitas) Tempo 39(39) Nov. 28, 2010: p.79-83

中ランブン県の地方検察長が一企業家への借金返済を迫って知事らを脅迫。権力乱用で停職処分になった検察官7名をリスト化。

1981

Ketika wartawan berlagak pialang. (Media) Tempo 39(40) Dec. 5, 2010: p.47-50

株式市場をレポートし、売買にも関与した記者を報道審議会が倫理コード違反と判定。NHK記者のイサイダー取引事件を紹介。

1982

Pergolakan di bumi cenderawasih. (Fokus)

Forum keadilan [20](31) Dec. 5, 2010: p.37-45

パプアの部族間戦争は慣習法に基づく理由によってのみ可能？共和国法の浸透には何が必要か。ガジャマダ大学の人類学者に聞く。

1983

Prof. Dr. Ir. Gusti Muhammad Hatta – “Perusahaan yang hitam dan merah kita ajukan ke pengadilan.” (Wawancara) Forum keadilan [20](31) Dec. 5, 2010: p.60-64

地球温暖化、森林火災、洪水などの問題にどう対処するか。原子力発電に踏み切る可能性は？環境相に聞く。

1984

Ancaman konflik kepentingan di Kejaksaan Agung. (Forum utama) Forum keadilan [20](32) Dec. 12, 2010: p.11-22

かつての法律コンサルタントが検事総長に就任。利害対立は生まれないか。国会第3委員会委員と法律専門家2名に聞く。

1985

Dr. Chairul Huda SH MH – “Reserse tak boleh kerja tanpa kontrol.” (Wawancara) Forum keadilan [20](33) Dec. 19, 2010: p.60-64

解決すべき10項目の優先課題を示した新警察庁長官。違法徴収、収賄などの悪習はどう改善すべきか。その特別スタッフに聞く。

1986

Cara taipan menjarah Kalimantan. (Forum utama) Forum keadilan [20](34) Dec. 26, 2010: p.11-23

マレーシアと国内企業が東カリマンタンの保護林を伐採。森林破壊に歯止めをかける方法は何か。地方代表議会議員に聞く。